

平成 23 年度

福岡県立高等学校入学者選抜要項

福岡県教育委員会

推薦入学者選抜に関する日程表

月 日	事 項	提 出 書 類 等
2月 1日(火) ~ 2月 4日(金) 正午まで	入 学 願 書 受 付	(1) 推薦入学願書 (2) 通学に関する誓約書 (3) 志願理由書 (4) 推薦書 (5) 調査書 (6) 評定一覧表及び評定分布表 (7) 入学選考料 (8) その他(志願先高等学校長が定める書類)
2月 8日(火)	面接, 作文, 実技試験	
2月 9日(水)		
2月 15日(火) 午前9時	選 考 結 果 通 知	
3月 16日(水) 午前9時	合 格 者 発 表	

高等学校入学者選抜に関する日程表

月 日	事 項	提 出 書 類 等
2月 4日(金) ~ 2月 28日(月) 正午まで	学 区 外 高 等 学 校 入 学 志 願 申 請 受 付	(1) 下記入学願書受付欄の(1)~(5) (2) 学区外高等学校入学志願申請書 (3) 住民票の写し (4) その他必要な証明書等 (転勤証明書, 居住予定の住所を明らかにする書類等)
2月 15日(火) ~ 2月 22日(火) 正午まで	入 学 願 書 受 付	(1) 入学願書 (2) 通学に関する誓約書 (3) 入学選考料 全日制課程は 2,100 円, 定時制課程は 850 円の福岡県領収証紙を貼付した福岡県 領収証紙納付書 購入した証紙は, 返還及び交換がで きないので, 注意すること。 (4) 調査書 「居住証明」欄に証明のない者は住民 票の写しを添付する。 (5) 評定一覧表及び評定分布表
2月 23日(水) ~ 2月 28日(月) 正午まで	志 願 先 変 更 受 付	(1) はじめに志願した高等学校長へ志願変 更届を提出する。 (2) 志願変更先高等学校へ, はじめに志願 した高等学校長の志願変更証明書及び上 記入学願書受付欄の(1), (2), (3)の写 し, (4), (5)を提出する。
3月 9日(水)	学 力 検 査	
3月 16日(水) 午前9時	合 格 者 発 表	

22 教高第 2992 号
平成 22 年 10 月 19 日

各市町村（学校組合）教育委員会教育長 殿
福岡教育大学長 殿
福岡県総務部私学学事振興局長 殿
各福岡県立学校長 殿
福岡県教育庁各教育事務所長 殿

福岡県教育委員会教育長

平成 23 年度福岡県立高等学校の
入学者選抜要項等について（通知）

このことについて、次のとおり決定いたしましたので、貴校職員又は貴管内の関係学校に周知徹底の上、適正に処理されるよう、特に御配慮をお願いします。

目 次

* 平成 23 年度 福岡県立高等学校（定時制課程の単位制を除く。）入学者選抜要項

(一) 基 本 方 針	1
(二) 入 学 志 願 手 続 等	1
1 志 願 資 格	1
2 入 学 定 員	1
3 志 願 高 等 学 校	1
4 志 願 書 類	1
5 志 願 書 類 等 提 出 期 間	3
6 志 願 書 類 等 の 受 付	3
7 志 願 先 の 変 更	3
8 身 体 に 障 害 が あ る 受 検 者 等 へ の 配 慮 事 項	3
9 そ の 他	4
(三) 学 力 検 査	4
1 検 査 教 科	4
2 検 査 期 日 ・ 時 間 割 等	4
3 検 査 場 等	4
4 検 査 場 責 任 者	5
(四) 英 語 リ ス ニ ン グ テ ス ト	5
1 実 施 方 法	5
2 実 施 時 間 割	5
3 そ の 他	5
(五) 定 時 制 課 程 に お け る 特 例 措 置	5
1 対 象 者 及 び 内 容	5
2 申 請 手 続	5
3 志 願 書 類	5
4 検 査 期 日 及 び 検 査 場	6
5 そ の 他	6
(六) 個 性 重 視 の 特 別 試 験	6
1 個 性 重 視 の 特 別 試 験 の 実 施	6
2 実 施 学 校 ， 学 科 ， コ ー ス 又 は 系 及 び 実 施 日 等	6
3 実 施 場 所	7
4 評 価	7
5 そ の 他	7

(七) 選 抜 の 方 法	-----	7
(八) 合 格 者 発 表	-----	10
(九) 地 区 連 絡 校	-----	10
(十) 推 薦 入 学	-----	10
1 募 集 人 員	-----	10
2 出 願 資 格	-----	10
3 出 願 の 制 限	-----	10
4 推 薦 適 任 者 の 選 考	-----	10
5 入 学 志 願 手 続	-----	10
6 面 接 , 作 文 及 び 実 技 試 験	-----	11
7 選 考	-----	11
8 選 考 結 果 の 通 知	-----	11
9 合 格 者 発 表	-----	11
10 そ の 他	-----	11
(十一) く く り 募 集	-----	11
(十二) 補 充 募 集	-----	12
1 全 日 制 課 程	-----	12
2 定 時 制 課 程	-----	13
(十三) そ の 他	-----	13
様式 1A ~ 6B	-----	14 ~ 27
様式推 1A ~ 1B	-----	28 ~ 29
様式補A ~ 補B	-----	30 ~ 31
様式 7A ~ 8	-----	32 ~ 34

*** 平成 23 年度 福岡県立高等学校 (定時制課程の単位制) 入学者選抜要項**

(一) 基 本 方 針	-----	35
(二) 入 学 志 願 手 続 等	-----	35
1 志 願 者 (資 格)	-----	35
2 入 学 定 員	-----	35
3 選 抜 の 時 期 及 び 志 願 区 分	-----	36
4 志 願 書 類	-----	36
5 志 願 書 類 等 提 出 期 間	-----	37
6 志 願 書 類 等 の 受 付	-----	37

7 志願先の変更	37
8 その他	38
(三) 学力検査等	38
(四) 選抜の方法等	38
(五) 合格者発表	39
(六) 補充募集	39
(七) その他	39

*** 平成 23 年度 福岡県立高等学校（通信制課程）入学者選考要項**

1 設置学校及び学科	41
2 志願資格	41
3 入学定員	41
4 志願書類	41
5 志願書類の提出期間	41
6 面接及び作文（志願理由等）	41
7 選考の方法	41
8 選考結果発表	41
9 補充募集	41
10 その他	42

*** 平成 23 年度 福岡県立高等学校入学者選抜帰国子女特例措置実施要項**

1 目的	43
2 特別学力検査	43
3 推薦入学の特例措置	44
4 一般学力検査の特例措置	45
5 出願期限の弾力化	46
6 その他	46

別紙様式 1～2	47～48
----------	-------

* 平成 23 年度 福岡県立高等学校入学定員等一覧表	49～52
-----------------------------	-------

* 巻末 福岡県立高等学校の通学区域に関する規則	1～8
--------------------------	-----

参考

昨年度からの主な変更点

昨年度からの主な変更点には下線 を付しています。

年度や日付の変更及び福岡県立高等学校入学定員等一覧表(49～52頁)等の変更点を除く。

なお、今回の主な変更点の概要は次のとおりです。

- 1 個性重視の特別試験について(7頁)
 - ・新たに実施(1校) 朝倉光陽高等学校(普通科,食農科学科)
- 2 推薦入学の実施方法について(51頁)
 - ・新たに作文を実施(2校) 八幡高等学校(理数科),新宮高等学校(理数科)
- 3 入学定員,推薦入学募集人員及び学科・コース・系について(49～52頁)
 - ・入学定員,推薦入学募集人員の変更 一覧表のとおり
- 4 通学区域における市町村名について(福岡県立高等学校の通学区域に関する規則 5,7,8頁)
 - ・市町村名の変更

参考

推薦入学における出願資格について

地理的,身体的理由やいじめなどにより又は学校教育の活性化等を目的として実施されている「学校選択制」や「山村留学制」などにより就学すべき学校の指定変更や区域外就学の許可を受けている者については,志願先高等学校の学区外の中学校を卒業見込みの者であっても出願できるものとする。

学区外の中学校からの推薦が認められる場合の例

- ・自宅新築に伴い,第5学区から第6学区に転居し,第5学区内の中学校に引き続き区域外就学の許可を受けている者が,第6学区の高校(普通科)へ推薦入学を出願する場合。
- ・第5学区に居住し,学校選択制に基づき第6学区内の中学校へ就学すべき学校の指定変更を受けている者が,第5学区の高校(普通科)へ推薦入学を出願する場合。
- ・山村留学制を実施している福岡県外の中学校に,同制度により就学を行い卒業見込みの者が,卒業後の居住予定地(実家)のある第4学区の高校(普通科)へ推薦入学を出願する場合。

平成 23 年度 福岡県立高等学校（定時制課程の単位制を除く。）入学者選抜要項

（一）基本方針

- 1 高等学校入学者の選抜は、各高等学校に入学を希望する者について、当該高等学校の教育を受けるに足る能力・適性等を公正に判定することを基本として行うものとする。
- 2 高等学校入学者の選抜に当たっては、中学校教育と高等学校教育の相互の関係を十分尊重し、特に、中学校教育が正常に運営されるよう配慮するものとする。
- 3 高等学校入学者の選抜については、志願者の在学又は出身中学校等の校長（以下「中学校長」という。）から提出される調査書を重視し、より公正を期するため、併せて学力検査を行うものとする。
なお、定時制課程にあつては、必要に応じ更に面接を行うことができるものとし、満 20 歳以上（平成 23 年 4 月 1 日現在）の入学志願者については、その希望により学力検査を行わず作文をもってこれに代えることができるものとする。
- 4 一部の学校の学科、コース又は系については、当該学科、コース又は系の特色に応じた独自の面接、作文又は実技（「個性重視の特別試験」）を行うものとする。
- 5 全日制課程にあつては、すべての学科、コース及び系において、推薦入学者選抜を行うものとする。
- 6 帰国子女については、別に定めるところにより、特例措置を講じるものとする。

（二）入学志願手続等

- 1 志願資格
 - (1) 中学校を卒業した者又は平成 23 年 3 月卒業見込みの者
 - (2) 中等教育学校の前期課程を修了した者又は平成 23 年 3 月修了見込みの者
 - (3) 就学義務猶予免除者等で中学校卒業程度認定試験に全科目合格した者
 - (4) 外国において学校教育における 9 年の課程を修了した者又は平成 23 年 3 月修了見込みの者
 - (5) 青年学校本科第 1 学年以上を修了した者など、文部科学大臣の指定した者（昭和 23 年文部省告示第 58 号）
 - (6) 文部科学大臣が中学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者又は平成 23 年 3 月修了見込みの者
 - (7) その他、当該高等学校において中学校を卒業した者と同等以上の学力があると認定された者及び認定を受けようとする者。ただし、この認定に当たっては、志願先高等学校で適宜試験を実施するものとする。
- 2 入学定員
各高等学校の入学定員は、「福岡県立高等学校学則」の規定するところによる。
- 3 志願高等学校
入学志願者は、「福岡県立高等学校の通学区域に関する規則」に規定するところにより、本人及びその保護者の居住地の属する学区の 1 校に限り志願できるものとする。
なお、居住地とは、生活の本拠である住所をいうものとする。
- 4 志願書類
 - (1) 中学校長を経て志願先高等学校長へ提出する書類
ア 入学願書

入学志願者は、入学願書（様式 1A）に入学選考料として、全日制課程にあっては 2,100 円、定時制課程にあっては 850 円の福岡県領収証紙を貼付した福岡県領収証紙納付書を添えて提出すること。なお、購入した証紙は、返還及び交換ができないので、注意すること。

イ 通学に関する誓約書

入学志願者は、通学に関する誓約書（様式 1B）を提出すること。

ウ そ の 他

(ア) 住民票の写し

調査書 1 項の「居住証明」のない者は、住民票の写し（世帯主との続柄が記載されたもの。以下同じ。）を提出すること。

(イ) 学区外高等学校入学志願申請書・身元引受書

離島、へき地（へき地学校、準へき地学校及び特別の地域に所在する学校として「へき地等学校の指定に関する規則」（昭和 46 年福岡県教育委員会規則第 10 号）において指定された学校の学区をいう。以下同じ。）、その他身体障害などの特別の事情により、通学区域内の高等学校に通学することが著しく困難な者及び転居等の理由により、学区外の高等学校を志願する者（他県からの志願の場合を含む。）は、住民票の写しとともに、中学校長の証明を付した学区外高等学校入学志願申請書（様式 2A）を提出すること。

なお、離島、へき地の在住者が学区外高等学校を志願する場合にあっては、上記の書類のほか、志願先高等学校学区内に居住する身元引受人の書類（様式 2B）を添付すること。

(ウ) 農業自営希望に関する書類

システム園芸科，都市園芸科，生産技術科，農業技術科，生物工学科及び食農科学科を設置する高等学校を志願する者は、志願先高等学校長の定めるところにより、別に農業自営希望に関する書類を提出すること。

(2) 中学校において作成し、志願先高等学校長等へ提出する書類

ア 調 査 書

中学校においては、各志願者の調査書（様式 5）の作成に当たって、校長を委員長とする「調査書作成委員会」を設け、中学校生徒指導要録（以下「指導要録」という。）に準拠して厳正に作成し、中学校長が提出するものとする。

イ 評定一覧表及び評定分布表

中学校においては、卒業予定者の全員について評定一覧表（様式 6A）及び評定分布表（様式 6B）を作成し、次の表の区分に従い、志願先高等学校及び福岡県教育委員会に提出するものとする。また、過年度中学校卒業者に係る評定一覧表及び評定分布表の作成については、26 頁から 27 頁の「過年度中学校卒業者に係る評定一覧表の取扱いについて」及び 27 頁の「過年度中学校卒業者に係る評定分布表の取扱いについて」によるものとする。

なお、他県からの志願者等で、評定一覧表及び評定分布表を様式 6A 及び様式 6B によって作成することが著しく困難である場合には、事前に志願先高等学校と協議するものとする。

評定一覧表

提出先	「氏名」欄の記入	提出期日	提出部数
志願先高等学校	当該高等学校を志願する者の氏名を記入したもの	入学願書提出のとき	1部
福岡県教育委員会 (教育振興部 高校教育課)	卒業予定者全員の氏名を記入したもの	2月22日(火)正午まで ただし、学区外からの志願者については2月28日(月)正午まで	1部

評定分布表は、評定一覧表の提出に併せて、それぞれの提出先に1部提出すること。

おって、福岡県教育委員会(教育振興部高校教育課)に提出するに当たっては、次の表の区分に応じた機関を経由して提出するものとする。

区 分		経 由 機 関
福岡県内の公立中学校	政令市の中学校	市教育委員会
	上記以外の中学校	市町村(学校組合)教育委員会 教育庁教育事務所
上記以外の学校		直接福岡県教育委員会(教育振興部高校教育課)に提出 〒812-8575 福岡市博多区東公園7番7号

5 志願書類等提出期間

志願書類の志願先高等学校への提出期間は、平成23年2月15日(火)から2月22日(火)の正午までとする。ただし、4の(1)のウの(イ)に示す学区外高等学校入学志願に必要な書類等の提出期間は、平成23年2月4日(金)から2月28日(月)の正午までとする。

6 志願書類等の受付

高等学校長は、中学校長から提出された志願書類等を精査確認の上、受け付けること。

なお、高等学校長は、必要に応じ出願資格を確認できる書類等を求めることができるものとする。

また、受検票には受検番号を記入し、公印を押印して、中学校長を経て受検者に交付するものとする。

7 志願先の変更

(1) 入学志願書類提出後、所属学区内において志願高等学校の変更を希望する者は、平成23年2月23日(水)から2月28日(月)の正午までの間に、1回に限り他校(同一校内の変更を含む)へ志願先を変更することができるものとする。

(2) 前項の志願先の変更をしようとする者は、中学校長を経由して、志願変更届(様式3A)を志願していた高等学校の校長に提出し、志願変更証明書(様式3B)と、さきに提出した調査書等を受領し、それらを(1)に示した期間内に志願変更先高等学校長に提出するものとする。

8 身体に障害がある受検者等への配慮事項

中学校長は、身体に障害がある等のため、通常の方法により学力検査を受検することが困難と認められる者が志願する場合には、特別措置申請書(様式7A)を平成22年12月17日(金)までに志願予定の高等学校長に提出すること。ただし、提出後に当該志願者が当初の志願予定校を変更する場合には、ただちにさきに申請書を提出した高等学校長に申し出ること。申し出を受けた高等学校長は、志願変更先の高等学校長に当該申請書を速やかに送付すること。

特別措置申請書を提出した者のうち、通常の学力検査の方法では、受検が困難と認められる者については、あらかじめ特別受検室を設けるなど検査方法、検査場等について適切な措置を講じるものとする。

なお、聴覚障害者が、英語リスニングテストの特別措置を受けようとする場合は(四)の3により申し出ること。

9 そ の 他

入学願書提出の際、志願先高等学校長が認める場合においては、志願順位をつけて当該高等学校の複数の学科、コース又は系に志願することができるものとする。

(三) 学 力 検 査

1 検 査 教 科

国語，数学，社会，理科及び外国語（英語）について県下同一問題で行う。

なお，外国語（英語）については，(四)によりリスニングテストを行うものとする。

各教科の配点は60点とする。

また，(七)の(3)の表に掲げる学校の学科又はコースにおいては，上記の学力検査問題に加え，数学の追加問題を実施する。

追加問題の配点は30点とする。

2 検 査 期 日 ・ 時 間 割 等

平成23年3月9日(水)

検 査 時 間 割

教 科	入室と注意	検査時間	休 憩
国 語	9：30～9：40	9：40～10：25	10：25～10：40
数 学	10：40～10：45	10：45～11：30	11：30～11：45
社 会	11：45～11：50	11：50～12：35	12：35～13：35
理 科	13：35～13：40	13：40～14：25	14：25～14：40
外国語（英語）	14：40～14：45	14：45～15：40	15：40～15：55
数学（追加問題）	15：55～16：00	16：00～16：30	

細部の諸注意については，検査場高等学校において示すものとする。

なお，学力検査当日，不慮の事故等真にやむを得ない理由により受検できなかった者については，後日追検査を行うことができる。

3 検 査 場 等

(1) 検 査 場

検査は，志願先高等学校において行うものとする。

(2) 特 別 検 査 場

定時制課程又は職業に関する学科を志願する者のうち，住所が遠隔地などの理由で，(1)により受検することが困難な者は，志願先高等学校長の許可を受け，下表に示すいずれかの特別検査場で受検することができるものとする。この場合，関係高等学校においては，様式4によって平成23年2月28日(月)の正午までに，その手続きを完了しなければならない。

特 別 検 査 場	郵便番号	所 在 地
青 豊 高 等 学 校	828 - 0028	豊前市青豊3 - 1
小 倉 高 等 学 校	803 - 0828	北九州市小倉北区愛宕2丁目8 - 1
筑 紫 丘 高 等 学 校	815 - 0041	福岡市南区野間2丁目13 - 1
明 善 高 等 学 校	830 - 0022	久留米市城南町9 - 1
八 女 高 等 学 校	833 - 0041	筑後市大字和泉251
朝 倉 高 等 学 校	838 - 0068	朝倉市甘木876
西 田 川 高 等 学 校	826 - 0023	田川市上本町7 - 11
嘉 穂 高 等 学 校	820 - 0021	飯塚市潤野8 - 12

(3) 採 点

採点は、志願先高等学校において行うものとする。

4 検査場責任者

各志願先高等学校長を検査場責任者とし、各特別検査場高等学校長を特別検査場責任者とする。

(四) 英語リスニングテスト

1 実施方法

各検査場ごとにカセット式録音テープにより、校内放送設備を用いて一斉に行う。

2 実施時間割

外国語（英語）学力検査の時間割を下表のとおりとする。

外国語（英語）学力検査時間割

内 容		時 間		合 図
第 5 時 限 外 国 語 （ 英 語 ）	入室と注意 リスニングテスト問題配布	入 室	14：40 } 14：45	予鈴（学校のベル）
	リスニングテスト	開始時刻	14：45	学校のベル（そのあとすぐテープを流す。）
		終了時刻	14：55	放送（テープ）
	筆記テスト問題配布 （受検者は着席のまま待機）		14：55 } 15：00	放送（テープ）
	筆 記 テ ス ト	開始時刻	15：00	学校のベル
終了時刻		15：40	学校のベル	

3 そ の 他

聴覚障害者が受検する場合には、中学校長は英語リスニングテスト特別措置申請書（様式 7B）を平成 23 年 1 月 17 日(月)までに、志願予定の高等学校長に提出すること。

なお、提出後に当該志願者が当初の志願予定校を変更する場合には、(二)の 8 に準ずるものとする。

(五) 定時制課程における特例措置

1 対象者及び内容

満 20 歳以上（平成 23 年 4 月 1 日現在）の志願者で、希望する者については、志願先高等学校長は学力検査を行わず作文をもってこれに代えることができる。

2 申請手続

この特例措置の適用を受けようとする者は、入学願書提出の際、併せて定時制課程特例措置適用申請書（様式 8）を志願先高等学校長に提出するものとする。

なお、本人が希望する場合は、中学校長を経由せず、直接志願先高等学校長に入学願書を提出することができる。

3 志 願 書 類

この特例措置の適用を受けようとする者が、中学校長を経由せず、直接志願先高等学校長に入学願書を提出する場合、入学願書、通学に関する誓約書、定時制課程特例措置適用申請書、住民票の写し（本人のみ）及び卒業証明書等（志願資格を確認できるもの）に 850 円の福岡県領収証紙

を貼付した福岡県領収証紙納付書を添えて提出するものとするが、その際、次の点に留意すること。

- (1) 調査書、評定一覧表及び評定分布表は必要ないこと。
- (2) 入学願書及び通学に関する誓約書の保護者氏名欄は記入せず、代わりに入学志願者本人の押印が必要であること。
- (3) 定時制課程特例措置適用申請書の中学校長の証明は必要ないこと。
- (4) 「志願資格を確認できるもの」については、卒業証書等で確認できればその写しで構わないこと。
- (5) 購入した証紙は、返還及び交換ができないこと。

4 検査期日及び検査場

平成 23 年 3 月 9 日(水)、志願先高等学校において行うものとする。

5 その他

検査時間割その他詳細については、志願先高等学校長の定めるところによるものとする。

(六) 個性重視の特別試験

1 個性重視の特別試験の実施

個性重視の特別試験を実施する学校の学科、コース又は系によっては、当該学科、コース又は系の志願者全員について、実施するものとする。

2 実施学校、学科、コース又は系及び実施日等

個性重視の特別試験を実施する学校、学科、コース又は系並びに実施日及び試験方法は、次の表のとおりとする。

実施校	実施学科・コース・系	実施日	試験方法
苅田工業高等学校	電気科, 機械科, 情報技術科	3月10日	面接
小倉商業高等学校	総合ビジネス科, 国際ビジネス科, 国際ビジネス科専門進学コース, ビジネス情報科, 会計ビジネス科	3月10日	面接
小倉工業高等学校	機械系(機械科, 電子機械科), 電気系(電気科, 電子科), 化学系(工業化学科)	3月10日	面接
北九州高等学校	普通科体育コース	3月10日	面接・実技
戸畑工業高等学校	機械・電気系(機械科, 電気科, 情報技術科), 建築系(建築科)	3月10日	面接
若松高等学校	定時制課程普通科	3月10日	作文
若松商業高等学校	総合ビジネス科, ビジネス情報科	3月10日	面接
八幡中央高等学校	普通科芸術コース	3月10日	実技
八幡工業高等学校	機械系(機械科, 電子機械科, 材料技術科), 電気系(電気科), 土木系(土木科)	3月10日	面接
北筑高等学校	英語科	3月9日学力検査終了後	面接
折尾高等学校	総合ビジネス科, ビジネス情報科	3月10日	面接
	生活デザイン科	3月9日学力検査終了後及び3月10日	面接・作文
遠賀高等学校	普通科観光・情報コース, 普通科ヒューマンライフコース, 普通科自然環境コース, グリーンサイエンス科	3月10日	面接
水産高等学校	海洋科, 食品流通科, アクアライフ科	3月10日	面接
玄界高等学校	普通科国際文化コース	3月9日学力検査終了後	面接
新宮高等学校	理数科	3月9日学力検査終了後	面接
福岡魁誠高等学校	総合学科	3月10日	面接 (自己表現)・ 作文・ 実技から 一つ選択
須恵高等学校	普通科	3月9日学力検査終了後	作文
宇美商業高等学校	総合ビジネス科, ビジネス情報科	3月9日学力検査終了後	作文
香住丘高等学校	普通科(数理コミュニケーションコースを除く。), 英語科	3月9日学力検査終了後	作文
香椎高等学校	服飾デザイン科	3月9日学力検査終了後	実技
香椎工業高等学校	電気科, 電子機械科, 工業化学科, 機械科, 情報技術科	3月9日学力検査終了後	作文

福岡工業高等学校	機械工学科, 機械工学科工業進学コース, 情報工学科, 電気工学科, 電子工学科, 環境化学科, 染織デザイン科, 建築科, 都市工学科	3月10日	面接
福岡講倫館高等学校	総合学科	3月10日	面接
早良高等学校	普通科	3月10日	面接
	普通科体育コース		面接・実技
太宰府高等学校	芸術科	3月10日	実技
福岡農業高等学校	都市園芸科, 環境活理科, 食品科学科, 生活デザイン科	3月10日	面接
糸島農業高等学校	農業技術科, 農業経済科, 食品科学科, 生活科学科	3月9日学力検査終了後	面接
三井高等学校	普通科福祉教養コース, 普通科スポーツ健康コース	3月9日学力検査終了後	面接
久留米筑水高等学校	生物工学科, 食品流通科, 環境緑地科, 社会福祉科	3月10日	面接・作文
	食物調理科		面接・作文・実技
久留米高等学校	英語科	3月9日学力検査終了後	作文
三潞高等学校	普通科	3月9日学力検査終了後	面接
	普通科スポーツ文化コース	3月10日	面接・実技
大川樟風高等学校	普通科総合コース, 住環境システム科, 文理科	3月10日	面接
三池工業高等学校	電子機械科, 電気科, 情報電子科, 工業化学科, 土木科	3月10日	面接
大牟田北高等学校	普通科	3月10日	面接
ありあけ新世高等学校	総合学科	3月10日	面接
八女工業高等学校	電子機械科, 自動車科, 電気科, 情報技術科, 工業化学科, 土木科	3月10日	面接
福島高等学校	普通科, 総合ビジネス科, 生活デザイン科	3月10日	面接
八女農業高等学校	生産技術科, システム園芸科, 生物利用科, 生活科学科	3月10日	面接
浮羽工業高等学校	建築科, 環境デザイン科, 材料技術科, 電気科, 機械科	3月10日	面接
朝倉東高等学校	普通科, 総合ビジネス科, ビジネス情報科	3月10日	面接
朝倉光陽高等学校	普通科, 食農科学科	3月10日	面接
田川科学技術高等学校	生命科学科, システム科学技術科, ビジネス科学科	3月10日	面接
嘉穂高等学校	普通科武道・日本文化コース	3月9日学力検査終了後	面接
嘉穂東高等学校	英語科	3月9日学力検査終了後	面接
嘉穂総合高等学校	普通科情報総合コース, 地球環境システム科, ロボットシステム科, ITシステム科	3月10日	面接
鞍手高等学校	定時制課程普通科	3月10日	作文
直方高等学校	普通科スポーツ科学コース	3月10日	面接・実技
筑豊高等学校	総合ビジネス科, ビジネス情報科, 生活デザイン科	3月10日	面接
鞍手竜徳高等学校	総合学科	3月10日	面接

3 実施場所

(三)の3の(1)に準じて実施するものとする。

ただし、一般学力検査の特例措置の適用を受ける帰国子女及び特別検査場で受検する者については、志願先高等学校長の指定する場所において実施するものとする。

4 評価

この試験では、当該学科、コース又は系の特色にふさわしい受検者の能力・適性、興味・関心等の多様な個性を評価するものとする。

5 その他

その他必要な事項については、実施高等学校長が定める。

(七) 選抜の方法

- 1 調査書の「各教科の学習の記録」の第3学年における各教科の評定の数値の合計によって序列を定めるとともに、学力検査の総点によって序列を定める。なお、序列を定めるに当たっては、8頁から9頁の「(1) 調査書における特定教科の加重」に示す学校の学科又はコースにおいては、調査書の「各教科の学習の記録」の第3学年の評定について、「加重教科」欄に掲げる教科の評定を1.5倍、9頁の「(2) 学力検査における特定教科の加重」に示す学校の学科、コース又は系においては、「加重教科」欄に掲げる教科の学力検査の得点を1.5倍するものとし、10頁の「(3) 学力検査における追加問題」に示す学校の学科又はコースにおいては、追加問題の得点を加算するものとする。

- 2 調査書及び学力検査の序列がともに校長が定める一定数（入学定員以内）に入っている者をA群とし、その他の者をB群とする。
- 3 A群については、調査書その他の資料（農業自営希望に関する書類及び定時制課程における面接をいう。以下同じ。）に特に支障がなければ、入学予定者とする。
- 4 A群の者のうち入学予定者とならなかった者及びB群の者については、調査書の「各教科の学習の記録」の第3学年における各教科の評定の数値以外の記載事項を重視しながら、上記1により定める調査書の序列、学力検査の序列及びその他の資料をも精査し、総合的に選考して、上記3の入学予定者と併せて、合否を決定する。
 なお、各高等学校において、その特色等に応じ、調査書の記載事項のうち特に重視する部分を定め、選考するものとする。
- 5 「個性重視の特別試験」を実施する高等学校にあっては、上記4の総合的な選考に当たり、その結果を活用するものとする。
- 6 定時制課程における特例措置の適用を受ける者については、調査書及び作文、さらに面接を行う場合にあっては面接の結果を資料として、総合的に選考し、合否を決定するものとする。
- 7 過年度中学校卒業者については、調査書の内容が中学校卒業時のものに固定されているところから、本人の不利にならないよう考慮するものとする。
- 8 調査書の「出欠の記録」及び「健康の記録」については、修学上はなほだしい支障のない限り、等差をつける資料としない。

(1) 調査書における特定教科の加重

学校名	実施学科・コース	加重教科
北九州高等学校	普通科体育コース	保健体育
早良高等学校	普通科体育コース	保健体育
直方高等学校	普通科スポーツ科学コース	保健体育
三井高等学校	普通科スポーツ健康コース	保健体育
香椎工業高等学校	電気科	技術・家庭
	電子機械科	技術・家庭
	工業化学科	技術・家庭
	機械科	技術・家庭
	情報技術科	技術・家庭
福岡工業高等学校	機械工学科	技術・家庭
	機械工学科工業進学コース	技術・家庭
	情報工学科	技術・家庭
	電気工学科	技術・家庭
	電子工学科	技術・家庭
	環境化学科	技術・家庭
	染織デザイン科	美術
	建築科	技術・家庭
	都市工学科	技術・家庭
大川樟風高等学校	住環境システム科	美術 技術・家庭
浮羽工業高等学校	建築科	技術・家庭
	環境デザイン科	技術・家庭
	材料技術科	技術・家庭
	電気科	技術・家庭
	機械科	技術・家庭
筑豊高等学校	生活デザイン科	技術・家庭

田川科学技術高等学校	生命科学科	理科 技術・家庭
	システム科学技術科	数学 技術・家庭
	ビジネス科学科	数学 外国語(英語)

(2) 学力検査における特定教科の加重

学校名	実施学科・コース・系	加重教科
小倉南高等学校	普通科英語コース	外国語(英語)
太宰府高等学校	普通科英語コース	外国語(英語)
玄界高等学校	普通科国際文化コース	外国語(英語)
城南高等学校	普通科理数コース	数学 理科
山門高等学校	普通科理数コース	数学 理科
香住丘高等学校	普通科数理コミュニケーションコース	理科
	英語科	外国語(英語)
柏陵高等学校	普通科環境科学コース	理科
八幡高等学校	理数科	数学 理科
新宮高等学校	理数科	数学 理科
鞍手高等学校	理数科	数学 理科
筑紫丘高等学校	理数科	理科
明善高等学校	理数科	理科
嘉穂高等学校	理数科	理科
北筑高等学校	英語科	外国語(英語)
久留米高等学校	英語科	外国語(英語)
嘉穂東高等学校	英語科	外国語(英語)
八幡工業高等学校	機械系(機械科, 電子機械科, 材料技術科)	数学 理科
	電気系(電気科)	数学 理科
	土木系(土木科)	数学 理科
香椎工業高等学校	電気科	数学
	電子機械科	数学
	工業化学科	数学
	機械科	数学
	情報技術科	数学
福岡工業高等学校	機械工学科	数学 理科
	機械工学科工業進学コース	数学 理科
	情報工学科	数学 理科
	電気工学科	数学 理科
	電子工学科	数学 理科
	環境化学科	数学 理科
	染織デザイン科	数学 理科
	建築科	数学 理科
	都市工学科	数学 理科
浮羽工業高等学校	建築科	数学
	環境デザイン科	数学
	材料技術科	数学
	電気科	数学
	機械科	数学
若松商業高等学校	総合ビジネス科	外国語(英語)
	ビジネス情報科	外国語(英語)
折尾高等学校	総合ビジネス科	外国語(英語)
	ビジネス情報科	外国語(英語)

(3) 学力検査における追加問題

学 校 名	実 施 学 科・コース
香 住 丘 高 等 学 校	普通科数理コミュニケーションコース
筑 紫 丘 高 等 学 校	理数科
明 善 高 等 学 校	理数科
嘉 穂 高 等 学 校	理数科

(八) 合 格 者 発 表

平成 23 年 3 月 16 日（水）午前 9 時，志願先高等学校で行うものとする。

(九) 地 区 連 絡 校

入学者選抜に関する地区連絡校は次のとおりとする。

地 区	連 絡 校
北 九 州	小 倉 高 等 学 校
福 岡	修 猷 館 高 等 学 校
筑 後	明 善 高 等 学 校
筑 豊	嘉 穂 高 等 学 校

(十) 推 薦 入 学

1 募 集 人 員

推薦入学の募集人員については，各高等学校において，その特色等に応じ校長が定めるものとする。（49～51 頁参照）

2 出 願 資 格

推薦入学を志願できる者は，次の条件を満たし，中学校長の推薦を受けた者とする。

- (1) 志願する学科，コース又は系の学区内に居住し，平成 23 年 3 月中学校卒業見込みの者
- (2) 志願する動機・理由が明白，適切であること。
- (3) 志願する学科，コース又は系に対する適性及び興味・関心を有すること。
- (4) 合格した場合，入学する意志が確実であると認められる者であること。
- (5) 志願する学科，コース又は系の教育を受けるにふさわしい学業成績であること。
- (6) その他志願先高等学校長が定める出願資格を満たす者であること。

3 出 願 の 制 限

出願は，1 校に限るものとする。

4 推 薦 適 任 者 の 選 考

推薦に当たっては，中学校ごとに校長を委員長とする推薦委員会を設置して，厳正，公平に選考し，適切な推薦を行うものとする。

5 入 学 志 願 手 続

(1) 志 願 書 類

- ア 推 薦 入 学 願 書 （様式推 1 A）
- イ 通 学 に 関 す る 誓 約 書 （様式推 1 B）
- ウ 志 願 理 由 書 （志願先高等学校長が定める様式）
- エ 推 薦 書 （志願先高等学校長が定める様式）
- オ 調 査 書 （様式 5）

- カ 評 定 一 覧 表 (様式6A)
- キ 評 定 分 布 表 (様式6B)
- ク 入 学 選 考 料 (2,100円の福岡県領収証紙を貼付した福岡県領収証紙納付書)
購入した証紙は、返還及び交換ができないので、注意すること。

ケ そ の 他 (該当者のみ)

- ・ 農業自営希望に関する書類(志願先高等学校長が定める書類)

(2) 出 願 手 続

中学校長は、平成23年2月1日(火)から2月4日(金)正午までの間に、(1)の志願書類を志願先高等学校長に提出すること。

6 面接，作文及び実技試験

(1) 推薦入学志願者については、志願者全員に面接を行うものとする。

ア 面接期日 平成23年2月8日(火)及び9日(水)のうち、志願先高等学校長が指定する日

イ 面接場所 志願先高等学校又は当該高等学校長が指定する場所

(2) 志願先高等学校長が定めるところにより、一部の学科、コース又は系によっては、作文又は実技試験を実施するものとする。(49～51頁参照)

ア 作文，実技試験の期日 平成23年2月8日(火)及び9日(水)のうち、志願先高等学校長が指定する日

イ 作文，実技試験の場所 志願先高等学校又は当該高等学校長が指定する場所

7 選 考

高等学校長は、中学校長から提出された書類及び面接等の結果を資料として、総合的に選考して、合格者を内定するものとする。

8 選考結果の通知

選考の結果については、平成23年2月15日(火)午前9時に、志願先高等学校長から、推薦入学選考結果通知書を中学校長に交付する。

9 合格者発表

平成23年3月16日(水)午前9時に、志願先高等学校で行う(一般入学者選抜の合格者発表と同時に進行。)

10 そ の 他

推薦入学者選抜で合格内定とならなかった者は、再度、一般入学者選抜に出願することができる。この場合は、改めて入学願書等(入学選考料は不要。)を提出しなければならない。

(十一) く く り 募 集

くくり募集を行う学校、学科及びコースは次のとおりとする。

学 校 名	実 施 学 科・コ ー ス
小倉商業高等学校	総合ビジネス科，国際ビジネス科，国際ビジネス科専門進学コース，ビジネス情報科，会計ビジネス科
若松商業高等学校	総合ビジネス科，ビジネス情報科
水産高等学校	海洋科，食品流通科，アクアライフ科
糸島農業高等学校	農業技術科，農業経済科

小倉商業高等学校における推薦入学者選抜は各学科及びコース別に行う。

(十二) 補 充 募 集

1 全 日 制 課 程

(1) 実 施 校

ア 合格者発表時に、合格者の人数が 10 人以上入学定員を下回る学科（普通、総合、農業、工業、商業、水産、家庭、情報、福祉、理数、外国語、文理、芸術）においては、補充募集を行うものとする。

イ 実施校については、平成 23 年 3 月 16 日（水）に福岡県教育委員会において記者発表するものとする。

(2) 出 願 資 格

ア 平成 23 年度の福岡県立高等学校入学者選抜の学力検査において、定められた検査教科を受検して不合格となった者。ただし、同一校の同一課程における同一学科、同一コース又は同一系（第 2 志望以下の志望学科・コース・系を含む。）の再受検は認めない。

イ 学力検査の期日及び内容が福岡県立高等学校入学者選抜と同一の県内市町立高等学校の入学者選抜で不合格となった者

(3) 出 願 期 間

平成 23 年 3 月 17 日（木）から 3 月 22 日（火）の正午までとする。

(4) 志 願 書 類

ア 中学校長を経て志願先高等学校長へ提出する書類

(ア) 補充募集入学願書（様式補 A）

(イ) 通学に関する誓約書（様式補 B）

(ウ) 入学選考料（2,100 円の福岡県領収証紙を貼付した福岡県領収証紙納付書）

購入した証紙は、返還及び交換ができないので、注意すること。

(I) その他（該当者のみ）

・ 学区外高等学校入学志願申請書（様式 2A） ・ 身元引受書（様式 2B）

・ 農業自営希望に関する書類（志願先高等学校長が定める書類）

イ 初回受検高等学校長から志願先高等学校長へ提出する書類

(ア) 調査書（住民票の写しを含む。）の写し

(イ) 学力検査の成績に関する証明書

(5) 面 接 及 び 作 文

ア 補充募集においては、志願者全員に面接を行うものとする。また、必要に応じてさらに作文を行うことができるものとする。

イ 面接及び作文期日 平成 23 年 3 月 23 日（水）

(6) 選 抜 の 方 法

学力検査、面接及び作文の結果並びに調査書等を総合して選抜するものとする。

なお、学力検査については、初回受検校での結果を利用するものとする。

(7) 合 格 者 発 表

平成 23 年 3 月 25 日（金）午前 9 時に、志願先高等学校で行うものとする。

2 定 時 制 課 程

定時制の課程で、入学定員に満たない場合は、補充募集を行うものとする。

(1) 学 力 検 査

国語，数学，社会，理科及び外国語（英語）について，実施校の作成する問題で行う。

(2) 出願手続，検査期日，定時制課程における特例措置その他詳細については，補充募集を行う高等学校長の定めるところによるものとする。

(十三) そ の 他

- 1 この要項に定めるもののほか詳細については，各高等学校長に通知するものとする。
- 2 入学願書，受検票及び通学に関する誓約書の用紙等は，各高等学校において，この要項に示す様式に準じて作成するものとする。
なお，調査書及び福岡県領収証紙納付書用紙は，福岡県教育委員会において必要数を調査の上，一括印刷し，平成 22 年 12 月下旬までに，各高等学校に配布するものとする。
- 3 学区外高等学校入学志願申請書，入学願書，受検票等出願に必要な用紙は，志願先高等学校において配布するものとする。
- 4 学力検査の教科別得点及び総合得点については，福岡県個人情報保護条例（平成 16 年福岡県条例第 57 号）第 2 4 条の規定による簡易開示を，志願先高等学校において合格者発表の日（全日制課程において 1 校でも補充募集が行われる場合は，当該補充募集の合格者発表の日）の翌日から 1 か月間実施するものとする。
- 5 不正の事実が判明したときは，合格又は入学許可を取り消す等の措置を講ずることがある。

受 検 票

学科(コース)・系		第 号	
受検番号	ふりがな	性 別	男・女
氏 名			
生年月日	昭和 平成	年 月 日生	
出 身 中学校名	中学校		
福岡県立	高等学校長	志願先高等 学校長公印	
特別検査場	福岡県立	高等学校	

- (注) 1 印欄は高等学校で記入する。
 2 性別の欄は該当するものを で囲む。
 3 この受検票の交付をもって、領収証紙納付書(入学選考料)の受付証交付に代える。

(様式 1A)

受付年月日	受付番号	受付者印
入 学 願 書 平成 23 年 月 日 福岡県立 高等学校長 殿 本人氏名 _____ 印 保護者氏名 _____ 科 _____ 貴校 課程 (コース) 系 _____ に入学を志願します。		
区分	本 人	保 護 者
ふりがな		
氏 名		男・女
生年月日	昭和 平成	年 月 日生
現 住 所		
出身中学校名	中学校	本人との関係
特別検査場	福岡県立	高等学校
備 考	「本人との関係」欄には、例えば父、母、叔父等と記入すること。	

(切 取 り)

(注) 要項(三)の3の(2)により、特別検査場で受検することを希望する者は、特別検査場欄に希望する特別検査場校名を記入すること。

受 検 者 心 得

- 1 この受検票は検査当日必ず携行し，受検中は監督者に見えるように常に机の上に置いておくこと。
- 2 受検に当たって必要なもの
受検票・鉛筆（シャープペンシルも可）・消しゴム・鉛筆削り
- 3 計算機能付腕時計等計算用具，その他学力検査の公正さを損なうおそれのあるものの検査室への持ち込みは認めない。
- 4 携帯電話及びその他の通信機器の検査室への持ち込みは認めない。
- 5 検査期日
平成23年3月9日（水）

6 検査時間割

	教 科	検 査 時 間
1	国 語	9：40～10：25
2	数 学	10：45～11：30
3	社 会	11：50～12：35
4	理 科	13：40～14：25
5	外国語(英語)	14：45～15：40
6	数学(追加問題)	16：00～16：30

(切 取 り)

通 学 に 関 する 誓 約 書

平成23年 月 日

福岡県立 高等学校長 殿

現 住 所 _____

(_____)

本人氏名 _____

保護者氏名 _____ 印

本人入学の上は，上記現住所から通学します。
もし，学区外から通学する事情が生じたときは，その属する学区の
高等学校に転学するなど，貴職の指示に従います。

(注)「学区外高等学校入学志願申請書」を提出した者は，学区内の居住予定の住所を現住所欄
()内に記入すること。

(様式2A)

学区外高等学校入学志願申請書

平成 23 年 月 日

福岡県教育委員会教育長 殿

本人氏名 _____

保護者氏名 _____ 印

下記のとおり申請します。

本人	現住所		保護者	現住所	
	出身中学校名	()		氏名	
	氏名			氏名	
	生年月日	昭和 年 月 日生 平成			

志願先高等学校

福岡県立

高等学校

理由(具体的に記述すること。)

上記のとおり相違ないことを証明します。

平成 23 年 月 日

中学校長 印

- (注) 1 離島、へき地(へき地学校、準へき地学校及び特別の地域に所在する学校として「へき地等学校の指定に関する規則」(昭和46年福岡県教育委員会規則第10号)において指定された学校の学区をいう。)の居住者が学区外高等学校を志願する場合は、出身中学校の欄の()内に出身小学校名を記入すること。
2 上記(注)1の場合にあつては、志願先高等学校学区内に居住する身元引受人の書類(様式2B)を添付すること。
3 この申請書は、他の必要書類とともに志願先高等学校長に提出すること。

(様式2B)

学区外高等学校入学のための
身元引受書

平成 23 年 月 日

福岡県教育委員会教育長 殿

現住所

身元引受人氏名

印

志願者との関係

志願者 が入学の上は、その身元を引き受け、
私の住居から通学するようにします。

(注) 1 身元引受人の住民票の写しを添付すること。

2 この書類は、県内の離島、へき地(へき地学校、準へき地学校及び特別の地域に所在する学校として「へき地等学校の指定に関する規則」(昭和46年福岡県教育委員会規則第10号)において指定された学校の学区をいう。)の在住者が学区外の高等学校を志願する場合のみ、志願先高等学校長へ提出すること。

(様式3A)

平成23年 月 日

福岡県立 高等学校長 殿

中学校長 印

志 願 変 更 届

さきに貴校を志願していた本校生徒(卒業生) は
(受検番号第 号)
福岡県立 高等学校に志願を変更しますので、提出書類の還
付をお願いします。

(切取り)

(様式3B)

平成23年 月 日

福岡県立 高等学校長 殿

福岡県立 高等学校長 印

志 願 変 更 証 明 書

下記の者は平成23年 月 日本校に志願変更届を提出したことを証
明します。

記

- 1 出身中学校名
- 2 志願者氏名
- 3 受検番号 第 号

(様式4)

平成23年 月 日

福岡県立 高等学校長 殿
(特別検査場責任者)

福岡県立 高等学校長 印

学力検査依頼書

下記の者は住所が遠隔地などのため3月9日の学力検査を貴校に依頼
します。

記

1 出身中学校名

2 現住所

3 志願者氏名

4 受検番号 第 号

(切取り)

平成23年 月 日

福岡県立 高等学校長 殿

福岡県立 高等学校長 印
(特別検査場責任者)

学力検査承諾書

平成23年 月 日付けで貴校から依頼のあった

(出身中学校
受検番号 第 号) についての学力検査を当校で実施するこ
とを承諾します。

所在地
学校名

3年 組

書

調査

調

(様式5)

志願校	高等学校		観 点 別 学 習 状 況										1年	2年	3年	評 定
受 番	志願変更後の受番	番号	国語への関心・意欲・態度										1年	2年	3年	評 定
A 学籍の記録	ふりがな	氏名	話す・聞く能力										1年	2年	3年	評 定
	性別	男・女	読む能力													
B 出欠の記録	生年月日	昭和 平成	言語についての知識・理解・技能										1年	2年	3年	評 定
	現住所		社会的現象への関心・意欲・態度													
C 健康の記録	卒業等	昭和 平成	資料活用の技能・表現										1年	2年	3年	評 定
	卒業見込み・卒業		社会的現象についての知識・理解													
D 各教科の学習の記録	区別	欠席日数	数学への関心・意欲・態度										1年	2年	3年	評 定
	学年		数学的な見方や考え													
E 総合的な学習の時間の記録	学年		数学的な表現・処理										1年	2年	3年	評 定
	学年		数値・図形などについての知識・理解													
F 特別活動の記録	学年		自然現象への関心・意欲・態度										1年	2年	3年	評 定
	学年		科学的な思考													
G 行動の記録	学年		観察・実験の技能・表現										1年	2年	3年	評 定
	学年		自然現象についての知識・理解													
H 総合所見	学年		音楽への関心・意欲・態度										1年	2年	3年	評 定
	学年		音楽的な感受や表現の工夫													
I 居住証明	学年		鑑賞の能力										1年	2年	3年	評 定
	学年		美術への関心・意欲・態度													
3年評定数値の合計	学年		発想や構想の能力										1年	2年	3年	評 定
	学年		創造的な技能													
選 択	学年		鑑賞の能力										1年	2年	3年	評 定
	学年		運動や健康・安全への関心・意欲・態度													
摘 要	学年		運動や健康・安全についての思考・判断										1年	2年	3年	評 定
	学年		運動や健康・安全についての知識・理解													
健康の記録	学年		生活や健康・安全についての知識・理解										1年	2年	3年	評 定
	学年		生活や健康・安全を工夫し創造する能力													
その他の記録	学年		生活の技能										1年	2年	3年	評 定
	学年		家庭や技術についての知識・理解													
備考	学年		コミュニケーションへの関心・意欲・態度										1年	2年	3年	評 定
	学年		表現の能力													
健康の記録	学年		言語や文化についての知識・理解										1年	2年	3年	評 定
	学年															
備考	学年												1年	2年	3年	評 定
	学年															
健康の記録	学年												1年	2年	3年	評 定
	学年															
備考	学年												1年	2年	3年	評 定
	学年															
健康の記録	学年												1年	2年	3年	評 定
	学年															
備考	学年												1年	2年	3年	評 定
	学年															
健康の記録	学年												1年	2年	3年	評 定
	学年															
備考	学年												1年	2年	3年	評 定
	学年															
健康の記録	学年												1年	2年	3年	評 定
	学年															
備考	学年												1年	2年	3年	評 定
	学年															
健康の記録	学年												1年	2年	3年	評 定
	学年															
備考	学年												1年	2年	3年	評 定
	学年															
健康の記録	学年												1年	2年	3年	評 定
	学年															
備考	学年												1年	2年	3年	評 定
	学年															
健康の記録	学年												1年	2年	3年	評 定
	学年															
備考	学年												1年	2年	3年	評 定
	学年															
健康の記録	学年												1年	2年	3年	評 定
	学年															
備考	学年												1年	2年	3年	評 定
	学年															
健康の記録	学年												1年	2年	3年	評 定
	学年															
備考	学年												1年	2年	3年	評 定
	学年															
健康の記録	学年												1年	2年	3年	評 定
	学年															
備考	学年												1年	2年	3年	評 定
	学年															
健康の記録	学年												1年	2年	3年	評 定
	学年															
備考	学年												1年	2年	3年	評 定
	学年															
健康の記録	学年												1年	2年	3年	評 定
	学年															
備考	学年												1年	2年	3年	評 定
	学年															
健康の記録	学年												1年	2年	3年	評 定
	学年															
備考	学年												1年	2年	3年	評 定
	学年															
健康の記録	学年												1年	2年	3年	評 定
	学年															
備考	学年												1年	2年	3年	評 定
	学年															
健康の記録	学年												1年	2年	3年	評 定
	学年															
備考	学年												1年	2年	3年	評 定
	学年															
健康の記録	学年												1年	2年	3年	評 定
	学年															
備考	学年												1年	2年	3年	評 定
	学年															
健康の記録	学年												1年	2年	3年	評 定
	学年															
備考	学年												1年	2年	3年	評 定
	学年															
健康の記録	学年												1年	2年	3年	評 定
	学年															
備考	学年												1年	2年	3年	評 定
	学年															
健康の記録	学年												1年	2年	3年	評 定
	学年															
備考	学年												1年	2年	3年	評 定
	学年															
健康の記録	学年												1年	2年	3年	評 定
	学年															
備考	学年												1年	2年	3年	評 定
	学年															
健康の記録	学年												1年	2年	3年	評 定
	学年															
備考	学年												1年	2年	3年	評 定
	学年															
健康の記録	学年												1年	2年	3年	評 定
	学年															
備考	学年												1年	2年	3年	評 定
	学年															
健康の記録	学年												1年	2年	3年	評 定
	学年															
備考	学年												1年	2年	3年	評 定
	学年															
健康の記録	学年												1年	2年	3年	評 定
	学年															
備考	学年												1年	2年	3年	評 定
	学年															
健康の記録	学年												1年	2年	3年	評 定
	学年															
備考	学年												1年	2年	3年	評 定
	学年															
健康の記録	学年												1年	2年	3年	評 定
	学年															
備考	学年												1年	2年	3年	評 定
	学年															
健康の記録	学年												1年	2年	3年	評 定
	学年															
備考	学年												1年	2年	3年	評 定
	学年															
健康の記録	学年												1年	2年	3年	評 定
	学年															
備考	学年												1年	2年	3年	評 定
	学年															
健康の記録	学年												1年	2年	3年	評 定
	学年															
備考	学年												1年	2年	3年	評 定
	学年															
健康の記録	学年												1年	2年	3年	評 定
	学年															
備考	学年												1年	2年	3年	評 定
	学年															
健康の記録	学年												1年	2年	3年	評 定
	学年															
備考	学年												1年	2年	3年	評 定
	学年															
健康の記録	学年												1年	2年	3年	評 定
	学年															
備考	学年												1年	2年	3年	評 定
	学年															
健康の記録	学年												1年	2年	3年	評 定
	学年															
備考	学年												1年	2年	3年	評 定
	学年															
健康の記録	学年												1年	2年	3年	評 定
	学年															
備考	学年												1年	2年	3年	評 定
	学年															
健康の記録	学年												1年	2年	3年	評 定
	学年															
備考	学年												1年	2年	3年	評 定
	学年															
健康の記録	学年												1年	2年	3年	評 定
	学年															
備考	学年												1年	2年	3年	評 定
	学年															
健康の記録	学年												1年	2年	3年	評 定
	学年															
備考	学年												1年	2年	3年	評 定
	学年															
健康の記録	学年												1年	2年	3年	評 定
	学年															
備考	学年												1年	2年	3年	評 定
	学年															
健康の記録	学年												1年	2年	3年	評 定
	学年															
備考	学年												1年	2年	3年	評 定
	学年															
健康の記録	学年												1年	2年	3年	評 定
	学年															
備考	学年												1年	2年	3年	評 定
	学年															
健康の記録	学年												1年	2年	3年	評 定
	学年															
備考	学年												1年	2年	3年	評 定
	学年															
健康の記録	学年												1年	2年	3年	評 定
	学年															
備考	学年												1年	2年	3年	評 定
	学年															
健康の記録	学年												1年	2年	3年	評 定
	学年															
備考	学年												1年	2年	3年	評 定
	学年															
健康の記録	学年												1年	2年	3年	評 定
	学年															

調査書の記入について

A 学 籍 の 記 録

- (1) 志願者欄は、志願者の氏名、ふりがな、生年月日、現住所を記入し、男・女の項は、該当するものを で囲む。
- (2) 教育的配慮が必要な外国籍の生徒の記入方法については、指導要録の記入方法に準じ、ふりがな、氏名ともに本名を記入し、上段に括弧書きで通称を記入する。

	(つうしょう)
ふりがな	ほんみょう
	(通 称)
氏 名	本 名

- (3) 卒業等欄は、卒業見込み又は卒業の該当するものを で囲み、その年月日を記入する。

B 出 欠 の 記 録

- (1) 欠席日数欄は、各学年ごとの欠席日数を記入する。ただし、第3学年に在学中の者は、平成23年1月末日現在で記入する。
- (2) 欠席日数欄は、欠席がない場合は^{ゼロ}0と記入する。
- (3) 備考欄は、欠席日数が連続7日以上又は学年を通じて合計50日以上に及ぶ場合に欠席の主な理由等を記入する。

C 健 康 の 記 録

- (1) 結核、その他の疾病等のない者については、異常なしを で囲み、他の欄の記入を要しない。
- (2) 結核の欄は、結核の疾病がある者について記入する。
なお、精密検査を受けた者については、A～C₂のいずれかを で囲み、検査年月日を記入する。
- (3) その他の疾病等の欄は、結核以外の修学上留意すべき疾病がある者及び修学上配慮すべき異常がある者について記入する。
- (4) 備考欄は、健康に関する指導上、特に必要があれば記入する。

D 各教科の学習の記録

1 必修教科

- (1) 観点別学習状況欄は、中学校生徒指導要録（以下「指導要録」という。）の記入要領に準じて観点ごとに「十分満足できると判断されるもの」をA、「おおむね満足できると判断されるもの」をB、「努力を要すると判断されるもの」をCとして記入する。
- (2) 評定欄は、第1学年及び第2学年分については、指導要録から転記する。第3学年分については、指導要録の記入要領に準じて、「十分満足できると判断されるもののうち、特に高い程度のもの」を5、「十分満足できると判断されるもの」を4、「おおむね満足できると判断されるもの」を3、「努力を要すると判断されるもの」を2、「一層努力を要すると判断さ

れるもの」を1として記入する。

2 選択教科

- (1) 教科欄は、履修した教科名を記入する。
- (2) 学習の状況欄は、各教科について、それぞれの学習成果が十分選抜の資料として生かされるよう、学習目標に応じ設定した観点等を踏まえて学習の状況を記入する。
- (3) 学年欄は、履修した学年を記入する。
- (4) 評定欄は、指導要録の記入要領に準じて「十分満足できると判断されるもの」をA、「おおむね満足できると判断されるもの」をB、「努力を要すると判断されるもの」をCとして記入する。
- (5) 学年・教科ごとに適宜横線を引いて欄を区切ること。

E 総合的な学習の時間の記録

総合的な学習の時間の記録については、この時間に行った学習活動及び指導の目標や内容に基づいて定めた評価の観点を踏まえて特記すべき事項を記入する。

F 特別活動の記録

特別活動の記録については、指導要録の記入要領に準じて各内容ごとにその趣旨に照らして十分満足できる状況にあると判断される場合には、 印を記入する。

G 行動の記録

第3学年の行動の記録については、指導要録の記入要領に準じて各項目ごとにその趣旨に照らして十分満足できる状況にあると判断される場合には、 印を記入する。

H 総合所見

総合所見については、以下の事項等を総合的に記入する。

- (1) 各教科や総合的な学習の時間の学習に関する所見
なお、音楽、美術、保健体育、技術・家庭の各必修教科に関して、それぞれの学習成果が十分選抜の資料として生かされるよう、指導要録の学習の記録の観点等を参考として、特記すべき事項を記入すること。
- (2) 特別活動における生徒の活動に関する主な事実及び所見
- (3) 学習に対する努力や学習態度等の日常の学習状況
- (4) 進路に対する意識
- (5) 学校内外におけるスポーツ活動・文化活動・社会活動・ボランティア活動等
- (6) 趣味・特技
- (7) その他進学上参考となる事項等

I 居住証明

居住証明については、該当する者について記入する。

そ の 他

- (1) 証明年月日，中学校名を記入し，公印を押印する。
- (2) 印の欄は，志願先高等学校で記入する。

調査書の記入不備等の場合について

調査書は，高等学校入学者選抜のために必要かつ重要な資料であるので，志願先高等学校長が不備であると判断したものについては，受け付けることができない。

過年度中学校卒業者に係る調査書の記入上の留意点について

平成 23 年度の福岡県立高等学校入学者選抜における過年度中学校卒業生（以下「過年度卒業生」という。）の調査書の記入に当たっては，以下の点に留意すること。

- 1 「平成 17 年 3 月以前の卒業者に係る調査書」について
「B 出欠の記録」欄から「I 居住証明」欄までの欄は空欄になること。
- 2 「D 各教科の学習の記録」について
「評定（第 3 学年）」欄
卒業見込みで作成した評定一覧表又は学級評定一覧表の評定値を転記すること。
学級評定一覧表・・・志願者が在籍した学級の生徒全員分の評定を中学校生徒指導要録から要項様式「様式 6A」に転記したもの。
- 3 「I 居住証明」について
過年度卒業生については，証明はできないこと（この欄は，空欄とすること。）
なお，この場合，住民票の写し（本人，保護者及び世帯主との続柄が記載され，原則として 3 か月以内に交付されたもの）を添付すること。

(様式 6A)

平成 年度卒業(見込み)第3学年 評定一覧表 (第 枚中の 枚) 中学校長 印

区分 番号	氏名	評 定										備考	
		国語	社会	数学	理科	音楽	美術	保健体育	技術・家庭	外国語	段階値の合計		
1													
2													
3													
4													
5													
6													
7													
8													
9													
10													
11													
12													
13													
14													
15													
16													
17													
18													
19													
20													
21													
22													
23													
24													
25													
26													
27													
28													
29													
30													
31													
32													
33													
34													
35													
36													
37													
38													
39													
40													
小計													
小計	評定5の数											a	a×5
	評定4の数											b	b×4
	評定3の数											c	c×3
	評定2の数											d	d×2
	評定1の数											e	e×1
	計												

(様式 6B)

平成 年度卒業(見込み)第3学年 評定分布表

中学校長 印

教科		評定					計
		5	4	3	2	1	
国語	人数 (人)						
	割合 (%)						100
社会	人数 (人)						
	割合 (%)						100
数学	人数 (人)						
	割合 (%)						100
理科	人数 (人)						
	割合 (%)						100
音楽	人数 (人)						
	割合 (%)						100
美術	人数 (人)						
	割合 (%)						100
保健体育	人数 (人)						
	割合 (%)						100
技術・家庭	人数 (人)						
	割合 (%)						100
(英語) 外国語	人数 (人)						
	割合 (%)						100

評定一覧表（様式 6 A）作成上の留意点について

- 1 A 4 判で作成すること。
- 2 氏名欄は，高等学校提出分については当該高等学校を志願する者について記入し，県教育委員会提出分には全員について記入すること。
- 3 評定欄は，学年全員についてその評定を記入すること。学級ごと別紙となる場合等 2 枚以上になるときは各紙ごとの小計を記入し，最後の用紙には学年全員の合計欄を作り記入すること。
- 4 評定は，目標に準拠した評価（いわゆる絶対評価）による評定を記入すること。
- 5 欄の数は一致するものであること。
- 6 原則として，特別支援学級に在籍する生徒についても評定一覧表に記入し，学年全員の合計に加えること。また，特別支援学級に在籍する生徒で特別支援学校（知的障害）に準ずる教育課程を編成している場合は，その旨備考欄に記入すること。
- 7 普通学級に在籍する生徒と特別支援学級に在籍する生徒の評定一覧表を別葉（普通学級に係るものを 1 組，特別支援学級に係るものを 1 組）として作成しても差し支えないが，この場合においては，評定分布表（様式 6 B）についてもそれぞれに別葉として作成すること。

なお，受検者がいない特別支援学級の評定一覧表及び評定分布表については，必ずしも提出の必要はないが，作成しておくことが望ましいものであること。

評定分布表（様式 6 B）作成上の留意点について

- 1 A 4 判で作成すること。
- 2 人数欄は，評定一覧表（様式 6 A）におけるそれぞれの評定の合計値を記入すること。
- 3 割合欄は，学年全員に対する各評定ごとの割合を百分率で小数第 1 位まで記入する（小数第 2 位を四捨五入する。）こと。
- 4 3 の結果，割合の合計が 100% にならなかった場合は，該当教科の各評定の中で一番大きい割合を占める評定の数値を調整し，割合の合計を 100% にすること。また，一番大きい割合を占める評定の数値が複数ある場合は，その数値のいずれかを調整すること。

過年度中学校卒業者に係る評定一覧表の取扱いについて

平成 23 年度福岡県立高等学校入学者選抜における過年度中学校卒業者の評定一覧表の取扱いについては，以下のとおりとするので，留意すること。

- 1 平成 22 年 3 月卒業者・・・卒業見込みで作成した評定一覧表を提出すること。
- 2 平成 21 年 3 月卒業者・・・卒業見込みで作成した評定一覧表を提出すること。
- 3 平成 20 年 3 月卒業者・・・卒業見込みで作成した評定一覧表を提出すること。
- 4 平成 19 年 3 月卒業者・・・学級評定一覧表又は卒業見込みで作成した評定一覧表を提出すること。
- 5 平成 18 年 3 月卒業者・・・学級評定一覧表又は卒業見込みで作成した評定一覧表を提出すること。

6 平成 17 年 3 月卒業者・・・提出の必要なし。

なお，提出の際は，様式中「(見込み)」を二重線で消し，B 4 判のものは A 4 判に縮小の上，提出すること。

学級評定一覧表・・・志願者が在籍した学級の生徒全員分の評定を中学校生徒指導要録から要項様式「様式 6 A」に転記したもの。

過年度中学校卒業者に係る評定分布表の取扱いについて

平成 23 年度福岡県立高等学校入学者選抜における過年度中学校卒業者の評定分布表の取扱いについては，以下のとおりとするので，留意すること。

- 1 平成 18 年 3 月以降の卒業者・・・卒業見込みで作成した評定分布表を提出すること。
- 2 平成 17 年 3 月以前の卒業者・・・提出の必要なし。

なお，提出の際は，様式中「(見込み)」を二重線で消して提出すること。

受 検 票

学科(コース)・系			
受検番号	第	号	
ふりがな	性 別	男・女	
氏 名			
生年月日	平成	年 月 日	日生
出 身 中学校名	中学校		
福岡県立 高等学校長 志願先高等 学校長公印			

- (注) 1 印欄は高等学校で記入する。
 2 性別の欄は該当するものを で囲む。
 3 この受検票の交付をもって、領収証紙納付書(入学選考料)の受付証交付に代える。

(切 取 り)

受付年月日		受付番号	受付者印
推 薦 入 学 願 書 平成23年 月 日			
福岡県立 高等学校長 殿		本人氏名 _____ 印	
保護者氏名 _____ 印			
貴校全日制課程 (コース) に入学を志願します。 科 系			
区 分	本 人	保 護 者	
ふりがな			
氏 名		男・女	
生年月日	平成	年 月 日	日生
現 住 所			
出身中学校名	本人との関係		
備 考	「本人との関係」欄には、例えば父、母、叔父等と記入すること。		

(様式推1A)

受 検 者 心 得

1 この受検票は面接，作文，実技試験
当日必ず携行すること。

2 面接期日及び集合時刻

平成23年2月 日()

時 分

3 作文期日及び集合時刻

平成23年2月 日()

時 分

4 実技試験期日及び集合時刻

平成23年2月 日()

時 分

通 学 に 関 する 誓 約 書

平成23年 月 日

福岡県立 高等学校長 殿

現 住 所

(_____)

本人氏名

保護者氏名 _____ 印

本人入学の上は，上記現住所から通学します。
もし，学区外から通学する事情が生じたときは，その属する学区の
高等学校に転学するなど，貴職の指示に従います。

(注)「学区外高等学校入学志願申請書」を提出した帰国子女のうち，住所を移転する予定のあ
る者は，その住所を現住所欄()内に記入すること。

(切 取 り)

受 検 票

学科(コース)・系		第 号	
受検番号	性 別		
ふりがな	男・女		
氏 名	昭 和 平 成	年 月 日 生	
生年月日	中 学 校		
出 身 中 学 校 名	福岡県立 高等学校長 志願先高等 学校長公印		

- (注) 1 印欄は高等学校で記入する。
 2 性別の欄は該当するものを で囲む。
 3 この受検票の交付をもって、領収証紙納付書(入学選考料)の受付証交付に代える。

(様式補A)

補 充 募 集 入 学 願 書		平成 23 年 月 日	受付番号	受付者印
福岡県立 高等学校長 殿	本人氏名			
	保護者氏名			
貴校 課程 (コース)	科	に入学を志願します。		
区 分	本 人	保 護 者		
ふりがな		男・女		
氏 名				
生年月日	昭 和 平 成	年 月 日 生	年 月 日 生	
現 住 所				
出身中学校名	立 高等学校 (課程)	中学校	本人と の関係	
初回受検校 (志願課程)	(コース) 系	第 号	「本人との関係」欄には、例えば 父，母，叔父等と記入すること。	

(切 取 り)

受 検 者 心 得

1 この受検票は面接(作文)当日必ず
携行すること。

2 面接(作文)期日及び集合時刻

平成23年3月23日(水)

時 分

(切 取 り)

通 学 に 関 す る 誓 約 書

平成23年 月 日

福岡県立 高等学校長 殿

現 住 所
(_____)

本 人 氏 名 _____

保 護 者 氏 名 _____ 印

本人入学の上は、上記現住所から通学します。
もし、学区外から通学する事情が生じたときは、その属する学区の
高等学校に転学するなど、貴職の指示に従います。

(注)「学区外高等学校入学志願申請書」を提出した者は、学区内の居住予定の住所を現住所欄
()内に記入すること。

(様式7A)

特 別 措 置 申 請 書

平成 年 月 日

福岡県立 高等学校長 殿

中学校長 印

貴校志願予定の本校生徒(卒業生) の障害等の状況は下記のとおりですので、学力検査(英語リスニングテストを除く。)について、適切な措置をとられるようお願いいたします。

障 害 等 の 種 類 ・ 程 度	
中 学 校 に お け る 生 活 状 況 及 び 指 導 上 の 配 慮 事 項	
受 検 上 必 要 と 考 え ら れ る 特 別 な 配 慮 事 項	

- (注) 1 この特別措置の対象となる者は、身体に障害がある等のため通常の方法により学力検査を受検することが困難と認められる者とする。
- 2 障害等の種類・程度欄には、医師の診断結果等に基づいて具体的に記入すること。
- 3 申請書の記載内容のみでは障害等の程度を十分に把握できない場合には、医師の診断書等を添付すること。

(様式7B)

英語リスニングテスト特別措置申請書

平成 年 月 日

福岡県立 高等学校長 殿

中学校長 印

貴校志願予定の本校生徒(卒業生) の聴覚障害の状況は下記のとおりですの
で、英語リスニングテストについて、適切な措置をとられるようお願いいたします。

障害の種類・程度	
中学校における生活状況及び指導上の配慮事項	
備 考	

- (注) 1 この特別措置の対象となる者は、原則として両耳の聴力レベルが30デシベル以上の者とする。
ただし、補聴器の使用により、英語リスニングテストの通常の受検が可能となる者を除く。
- 2 障害の種類・程度欄には、聴力レベル等を具体的に記入すること。
- 3 備考欄には、補聴器を使用し、かつ、別室において音量増大等の措置を講じた場合に、聞き取りが可能かどうかについての所見を記入すること。
- 4 申請書の記載内容のみでは障害の程度を十分に把握できない場合には、医師の診断書等を添付すること。

(様式8)

定 時 制 課 程 特 例 措 置 適 用 申 請 書

平成 23 年 月 日

福岡県立 高等学校長 殿

入学志願者氏名 _____ 印

下記のとおり相違ありませんので、平成 23 年度入学者選抜において、定時制課程の特例措置を適用されるよう申請します。

出身中学校	
氏 名	
生 年 月 日	昭和 _____ 年 _____ 月 _____ 日生 (_____ 歳) 平成 _____

上記のとおり相違ないことを証明します。

平成 23 年 月 日

中学校長 印

(注) 生年月日欄の () 内には、平成 23 年 4 月 1 日現在の年齢を記入すること。

平成 23 年度 福岡県立高等学校（定時制課程の単位制）入学者選抜要項

（一）基本方針

- 1 入学者の選抜は、福岡県立高等学校（定時制課程の単位制）（以下、本要項において「実施校」という。）に入学を希望する者について、実施校の教育を受けるに足る能力・適性等を公正に判定することを基本として行うものとする。
- 2 入学者の選抜に当たっては、中学校教育と高等学校教育の相互の関係を十分尊重し、特に、中学校教育が正常に運営されるよう配慮するものとする。
- 3 勤労青少年、高校中退者、中学校新規卒業者など多様な入学者に対応するため、適切な時期に募集及び選抜を行うものとする。
- 4 生徒自身の興味・関心、能力・適性又は進路希望等に基づいた主体的な選択学習によってその特性の一層の伸長を図るため、受入れ（転・編入学を含む。）に当たっては、各種の選抜資料を総合し、志願者の個性や特性、学習意欲等を重視する入学者選抜を行うものとする。

（二）入学志願手続等

1 志願者（資格）

次の(1)～(3)の区分に基づき平成 23 年度福岡県立高等学校（定時制課程の単位制を除く。）入学者選抜要項の（二）の 3 により志願できるものとする（志願資格の別により、試験区分が異なる。）

(1) 入学志願者

平成 23 年度福岡県立高等学校（定時制課程の単位制を除く。）入学者選抜要項の（二）の 1 「志願資格」による。

(2) 転入学志願者

実施校以外の高等学校に在学しており、修得単位を有する者又は単位を修得する見込みの者

(3) 編入学志願者

高等学校等に在籍したことがあり、修得単位を有する者

2 入学定員

「福岡県立高等学校学則」の規定するところによる入学定員をⅠ部、Ⅱ部、Ⅲ部に分割し、以下のとおりとする。

ひびき高等学校

部 学科	Ⅰ部（午前）	Ⅱ部（午後）	Ⅲ部（夜間）	合計
普通科	120	80	80	280

博多青松高等学校

部 学科	Ⅰ部（午前）	Ⅱ部（午後）	Ⅲ部（夜間）	合計
普通科	80	80	80	240
情報科学科	40	40	40	120
合計	120	120	120	360

なお、次の「3 選抜の時期及び志願区分」に定める各試験ごとの学科別・部別の入学定員は別に定める。(52 頁参照)

3 選抜の時期及び志願区分

入学の時期	試 験		志願資格の区分	学力検査等の実施日
4月入学	前 期	Ⅰ期入学試験	入学志願者 編入学志願者	平成23年2月8日(火) ～9日(水)
		Ⅱ期入学試験	入学志願者	平成23年3月9日(水) ～10日(木)
		転・編入学試験	転入学志願者 編入学志願者	平成23年3月22日(火) ～23日(水)
10月入学	後 期	入学試験	入学志願者	平成23年9月14日(水) ～15日(木)
		転・編入学試験	転入学志願者 編入学志願者	

4 志 願 書 類

(1) 入学志願者

ア 志願者の在学又は出身中学校等の校長（以下「中学校長」という。）を経て実施校の校長に提出する書類

(ア) 入学願書

入学志願者は、入学願書（様式1A）に入学選考料として、850円の福岡県領収証紙を貼付した福岡県領収証紙納付書を添えて提出すること。なお、購入した証紙は、返還及び交換ができないので、注意すること。

(イ) 通学に関する誓約書

入学志願者は、通学に関する誓約書（様式1B）を提出すること。

(ウ) 住民票の写し・学区外高等学校入学志願申請書

平成23年度福岡県立高等学校（定時制課程の単位制を除く。）入学者選抜要項の（二）の4の(1)のウの(ア)及び(イ)による。

(エ) そ の 他

実施校の校長が特に必要と認める書類を提出すること。

イ 中学校において作成し、実施校の校長等へ提出する書類

(ア) 調 査 書

(イ) 評定一覧表及び評定分布表

上記(ア)及び(イ)の作成要領及び提出方法は、平成23年度福岡県立高等学校（定時制課程の単位制を除く。）入学者選抜要項の（二）の4の(2)による。

なお、後期試験における評定一覧表のうち卒業者全員の氏名を記入したもの及び評定分布表の福岡県教育委員会（教育振興部高校教育課）への提出期限は、平成23年9月9日（金）正午までとする。

また、中学校長は、身体に障害がある等のため、通常の方法により学力検査を受検することが困難と認められる者が後期からの入学を志願する場合には、平成23年7月14日（木）までに実施校の校長に申し出ることとする。

(2) 転入学志願者

ア 在学高等学校を経て実施校の校長に提出する書類

(ア) 転入学願書

転入学志願者は、転入学願書（実施校の校長が定める様式）に入学選考料として、850 円の福岡県領収証紙を貼付した福岡県領収証紙納付書を添えて在学高等学校長が定める期間に当該学校長に提出すること。なお、購入した証紙は、返還及び交換ができないので、注意すること。

(イ) 通学に関する誓約書等

上記4の(1)のアの(イ)、(ウ)及び(エ)による。ただし、学区外高等学校入学志願申請書については提出の必要はない。

イ 在学高等学校長において作成し、実施校の校長へ提出する書類

(ア) 転学照会書

(イ) 在学証明書

(ウ) 単位修得・成績証明書（実施校の校長が定める様式）

(3) 編入学志願者

編入学志願者は、次の書類を本人が直接実施校の校長に提出すること。

ア 編入学願書

編入学志願者は、編入学願書（実施校の校長が定める様式）に入学選考料として、850 円の福岡県領収証紙を貼付した福岡県領収証紙納付書を添えて提出すること。なお、購入した証紙は、返還及び交換ができないので、注意すること。

イ 通学に関する誓約書等

上記4の(1)のアの(イ)、(ウ)及び(エ)による。ただし、学区外高等学校入学志願申請書については提出の必要はない。

ウ 単位修得・成績証明書（実施校の校長が定める様式）

5 志願書類等提出期間

試 験		提 出 期 間
前 期	1 期 入 学 試 験	平成 23 年 2 月 1 日(火)～2 月 4 日(金)正午
	2 期 入 学 試 験	平成 23 年 2 月 15 日(火)～2 月 22 日(火)正午 県外からの志願者は 2 月 4 日(金)～2 月 28 日(月)正午まで
	転・編入学試験	平成 23 年 3 月 11 日(金)～3 月 16 日(水)正午
後 期	入 学 試 験	平成 23 年 9 月 5 日(月)～9 月 9 日(金)正午
	転・編入学試験	

6 志願書類等の受付

実施校の校長は、提出された志願書類等を精査確認の上、受け付けること。

なお、受検票には受検番号を記入し、公印を押印して、交付するものとする。

7 志願先の変更

期入学試験において、入学志願者は、平成 23 年度福岡県立高等学校（定時制課程の単位制を除く。）入学者選抜要項に準じ、1 回に限り他校（実施校内の変更を含む。）へ、又は他校から、志

願先を変更することができる。

8 その他

- (1) 願書提出の際、志願者は志望順位をつけて複数の学科・部に志願できるものとする。
- (2) Ⅰ期入学試験の志願者は、合格した場合、入学する意志が確実な者であることとする。
- (3) 前・後期の転・編入学試験における編入学志願者及び後期の入学試験における入学志願者のうち、満 20 歳以上（前期試験にあつては平成 23 年 4 月 1 日現在、後期試験にあつては平成 23 年 10 月 1 日現在）の志願者については、その希望により学力検査を行わず作文をもってこれに代えることができるものとする。
- (4) Ⅰ期入学試験における入学志願者及び後期の入学試験における入学志願者のうち、満 20 歳以上の志願者の申請手続及び志願書類については、平成 23 年度福岡県立高等学校（定時制課程の単位制を除く。）入学者選抜要項の（五）の 2 及び 3 に準じる。
- (5) その他のことについては、平成 23 年度福岡県立高等学校（定時制課程の単位制を除く。）入学者選抜要項に準じる。

（三）学 力 検 査 等

試 験		志願資格の区分	実 施 方 法	検査等会場
前 期	Ⅰ期入学試験	入学志願者 編入学志願者	面接及び作文	実 施 校
	Ⅱ期入学試験	入学志願者	国語，数学，社会，理科，外国語（英語）及び面接	
	転・編入学試験	転入学志願者 編入学志願者	国語，数学，外国語（英語）及び面接（学力検査の内容は、各教科とも高等学校第 1 学年修了程度の問題とする。）	
後 期	入 学 試 験	入学志願者	国語，数学，外国語（英語）及び面接	
	転・編入学試験	転入学志願者 編入学志願者	前期の転・編入学試験に準じる	

Ⅰ期入学試験における学力検査（英語リスニングテストを含む。）については平成 23 年度福岡県立高等学校（定時制課程の単位制を除く。）入学者選抜要項に準じる。その他の試験については、別に定める。

（四）選 抜 の 方 法 等

1 選抜は、基本方針に従い、次のとおり実施する。

(1) Ⅰ期入学試験

志願する者の就学条件や個性，学ぶ意欲等を重視し，作文及び面接の結果，並びに提出された書類を総合して選抜するものとする。

(2) Ⅱ期入学試験及び後期入学試験

実施校で学ぶ意欲にあふれ、特定の教科に秀でた能力があると認められる者や調査書の各項目において個性や特性を示す顕著な活動を特に重視し、学力検査及び面接の結果、並びに提出された書類を総合して選抜するものとする。

(3) 前・後期の転・編入学試験

志願する者の個性や特性、実施校で学ぶ意欲等を重視し、学力検査及び面接の結果、並びに提出された書類を総合して選抜するものとする。

2 上記選抜に当たっては、志願者の志望順位を考慮するものとする。

3 実施校の総定員に欠員を生じ、実施校の校長が必要と認める場合には、後期入学試験及び前・後期の転・編入学試験において、欠員数の範囲内で別途校長が定める数を併せて選考を行うことができるものとし、その場合実施校の校長はその内容について、あらかじめ公表するものとする。

(五) 合格者発表

試 験		日 時	場 所
前 期	I 期入学試験	平成 23 年 3 月 16 日(水)午前 9 時 (選考結果の発表を平成 23 年 2 月 15 日(火)の午前 9 時から行う。)	実施校
	II 期入学試験	平成 23 年 3 月 16 日(水)午前 9 時	
	転・編入学試験	平成 23 年 3 月 25 日(金)午前 9 時	
後 期	入 学 試 験	平成 23 年 9 月 21 日(水)午前 9 時	
	転・編入学試験		

(六) 補 充 募 集

選抜の結果、入学定員に満たない場合は、前期試験、後期試験の後にそれぞれ補充募集を行うものとする。

(七) そ の 他

1 入学願書、受検票及び通学に関する誓約書の用紙等は、平成 23 年度福岡県立高等学校(定時制課程の単位制を除く。)入学者選抜要項に示す様式に準じて実施校が作成するものとする。

2 その他必要な事項は、実施校の校長が定める。

3 問い合わせ先

(1) ひびき高等学校

TEL 093 - 881 - 2355

FAX 093 - 881 - 5172

郵便番号 804 - 0041 北九州市戸畑区天籟寺 1 丁目 2 - 1

(2) 博多青松高等学校

TEL 092 - 632 - 4193

092 - 632 - 4196

FAX 092 - 632 - 4199

郵便番号 812 - 0044 福岡市博多区千代 1 丁目 2 - 21

平成 23 年度 福岡県立高等学校（通信制課程）入学者選考要項

1 設置学校及び学科

福岡県立博多青松高等学校 普通科

2 志 願 資 格

平成 23 年度福岡県立高等学校（定時制課程の単位制）入学者選抜要項に準じる。

3 入 学 定 員

入学定員は、「福岡県立高等学校学則」の規定するところによる。

4 志 願 書 類

(1) 入学願書

(2) 出身学校において作成する書類（調査書又はこれに代わるもの）

(3) その他，福岡県立博多青松高等学校長（以下，本要項において「校長」という。）が必要と認め めた書類

5 志願書類の提出期間

(1) 入学志願者（中学校卒業見込み者・既卒業者）と編入学志願者は，平成 23 年 3 月 25 日（金）から 3 月 31 日（木）午後 2 時までとする。

(2) 転入学志願者は，平成 23 年 3 月 16 日（水）から 3 月 31 日（木）午後 2 時までとする。

6 面接及び作文（志願理由等）

(1) 入学志願者と編入学志願者については，志願書類の提出後，修学の意志及び就学条件の確認等のため，直ちに面接を実施するとともに，後日校長が定める日に作文（志願理由等）を実施するものとする。

(2) 転入学志願者については，後日校長が定める日に修学の意志及び就学条件の確認等のため，面接及び作文（志願理由等）を実施するものとする。

7 選 考 の 方 法

書類等により選考するものとする。

8 選考結果発表

選考結果の発表は，平成 23 年 4 月 6 日（水）午前 9 時に学校で発表する。

9 補 充 募 集

選考の結果，入学定員に満たない場合は，平成 23 年 4 月末日まで補充募集を行うものとする。

10 そ の 他

- (1) 受講登録に当たっては、選考結果発表当日に履修等についてのガイダンスを行うものとする。
- (2) その他の必要な事項は、校長が定める。
- (3) 問い合わせ先

博多青松高等学校 TEL 092 - 632 - 4193

092 - 631 - 0405

FAX 092 - 632 - 4199

郵便番号 812 - 0044 福岡市博多区千代1丁目2-21

平成 23 年度 福岡県立高等学校入学者選抜帰国子女特例措置実施要項

1 目 的

この要項は、平成 23 年度福岡県立高等学校入学者選抜に当たり、帰国子女について、必要な特例措置を講じることにより、その適切な受入れを図ることを目的とする。

2 特別学力検査

(1) 対 象 者

ア 中国等帰国孤児子女（以下「帰国孤児子女」という。）等で、原則として、帰国後小学校 4 年以上の学年に編入学した者、又は帰国時にすでに学齢を超過してわが国の小・中学校に編入学できなかった者で、平成 16 年 1 月 1 日以降に帰国した者

イ 帰国孤児子女以外の帰国子女で、現地校に引き続き 3 年以上在学し、かつ、原則として、平成 22 年 1 月 1 日以降に帰国した者

(2) 特別学力検査の内容

ア 検査教科等

国語、数学、外国語（英語）について、特別の学力検査を行うほか、作文及び面接を実施するものとする。

イ 検査期日・時間割

平成 23 年 1 月 28 日(金)

検 査 時 間 割

教 科	入室と注意	検 査 時 間	休 憩
国 語	9：20～9：30	9：30～10：30	10：30～10：40
数 学	10：40～10：45	10：45～11：30	11：30～11：40
外 国 語（英語）	11：40～11：45	11：45～12：30	12：30～13：25
作 文	13：25～13：30	13：30～14：20	14：20～14：35
面 接	14：35～14：40	14：40～	

(3) 実 施 校

特別学力検査により入学することができる高等学校は、次のとおりとする。

実 施 校	郵便番号	所 在 地
青 豊 高 等 学 校	828 - 0028	豊前市青豊 3 - 1
小 倉 南 高 等 学 校	802 - 0801	北九州市小倉南区富士見 1 丁目 9 - 1
小 倉 商 業 高 等 学 校	802 - 0801	北九州市小倉南区富士見 3 丁目 5 - 1
北 筑 高 等 学 校	807 - 0857	北九州市八幡西区北筑 1 丁目 1 - 1
玄 界 高 等 学 校	811 - 3114	古賀市舞の里 3 丁目 6 - 1
香 住 丘 高 等 学 校	813 - 0003	福岡市東区香住ヶ丘 1 丁目 26 - 1
太 宰 府 高 等 学 校	818 - 0122	太宰府市高雄 3 丁目 4114
福 岡 農 業 高 等 学 校	818 - 0134	太宰府市大佐野 250
福 岡 工 業 高 等 学 校	814 - 8520	福岡市早良区荒江 2 丁目 19 - 1
福 岡 講 倫 館 高 等 学 校	814 - 0033	福岡市早良区有田 3 丁目 9 - 1
早 良 高 等 学 校	811 - 1112	福岡市早良区大字小笠木 403
朝 倉 東 高 等 学 校	838 - 0068	朝倉市甘木 116 - 2
久 留 米 高 等 学 校	830 - 0038	久留米市西町鞍打 482
福 島 高 等 学 校	834 - 0006	八女市吉田 1581 - 2
伝 習 館 高 等 学 校	832 - 0045	柳川市本町 142
ありあけ新世高等学校	837 - 0904	大牟田市大字吉野 1389 - 1
東 鷹 高 等 学 校	825 - 0002	田川市大字伊田 2362 - 3
嘉 穂 東 高 等 学 校	820 - 0003	飯塚市立岩 1730 - 5
直 方 高 等 学 校	822 - 0002	直方市大字頓野 3459 - 2

(4) 出 願 手 続

ア 出 願 期 間

平成 23 年 1 月 21 日(金)から 1 月 26 日(水)の正午までとする。

イ 志 願 書 類

この特別学力検査を受けようとする者は、出願期間内に以下の書類を志願する特別学力検査実施校の校長に提出するものとする。

(ア) 帰国子女特例措置適用申請書（別紙様式 1）

(イ) 入 学 願 書 等

原則として、平成 23 年度福岡県立高等学校（定時制課程の単位制を除く。）入学者選抜要項に定める一般入学者選抜の例によるものとする。

(5) 選 考

実施校の校長は、出身学校長から提出された書類並びに特別学力検査の成績及び作文、面接の結果を資料として、総合的に選考して、合格者を内定するものとする。

(6) 選考結果の通知

選考の結果については、平成 23 年 2 月 1 日(火)午前 9 時に、実施校の校長から、選考結果通知書を中学校長又は本人に交付する。

(7) 合 格 者 発 表

平成 23 年 3 月 16 日(水)午前 9 時に志願先の実施校で行う。

（一般入学者選抜の合格者発表と同時に進行。）

(8) そ の 他

この特別学力検査で合格内定とならなかった者は、再度、推薦入学及び一般入学者選抜に出願することができる。この場合は、改めて入学願書等（入学選考料は不要。）を提出しなければならない。

帰国子女特別学力検査に関する日程表

月 日	事 項
1 月 21 日(金)から 1 月 26 日(水)正午まで	入 学 願 書 受 付
1 月 28 日(金)	学 力 検 査
2 月 1 日(火)午前 9 時	選 考 結 果 通 知
3 月 16 日(水)午前 9 時	合 格 者 発 表

3 推薦入学の特例措置

(1) 対 象 者

帰国孤児子女その他の帰国子女で、引き続き 1 年以上海外に在留した経験のある者

(2) 特例措置の内容

ア 出 願 の 特 例

次の者についても、推薦入学の出願を認める。

(ア) 過年度中学校卒業生

(イ) 外国において学校教育における9年の課程を修了した者又は平成23年3月修了見込みの者及び文部科学大臣が中学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者又は平成23年3月修了見込みの者

(ウ) 志願先高等学校の学区内に居住予定の者

イ 選考上の特例

推薦入学における選考に当たり、帰国子女が海外での経験等を通じて培ってきた国際性や将来の進路に対する意識等を積極的に評価する。

(3) 実施学科・コース

普通科英語コース、国際文化コース及び英語科において実施する。

(4) 申請手続

ア この特例措置の適用を受けようとする者は、推薦入学願書等提出の際、帰国子女特例措置適用申請書（別紙様式1）を志願先高等学校長に提出するものとする。

イ 上記（2）のアの適用を受けようとする者のうち、日本の中学校を卒業していない者は、出身学校長の推薦書を提出するものとする。

4 一般学力検査の特例措置

(1) 対象者

ア 帰国孤児子女等で、原則として、帰国後小学校4年以上の学年に編入学した者、又は帰国時にすでに学齢を超過してわが国の小・中学校に編入学できなかった者で、平成16年1月1日以降に帰国した者

イ 帰国孤児子女以外の帰国子女で、現地校に引き続き3年以上在学し、かつ、原則として、平成22年1月1日以降に帰国した者

(2) 特例措置の内容

ア 学力検査時間の延長

学力検査時間を「国語」は25分、他の教科は15分、追加問題は10分延長し、その時間割は次のとおりとする。

検 査 時 間 割

教科	入室と注意	検査時間	休憩
国語	8:45～8:55	8:55～10:05	10:05～10:20
数学	10:20～10:25	10:25～11:25	11:25～11:40
社会	11:40～11:45	11:45～12:45	12:45～13:20
理科	13:20～13:25	13:25～14:25	14:25～14:40
外国語（英語）	14:40～14:45	14:45～15:55	15:55～16:10
数学（追加問題）	16:10～16:15	16:15～16:55	

外国語（英語）学力検査における検査時間の延長は、筆記テストについて行う。また、外国語（英語）学力検査の時間割は、筆記テストの終了時刻を除き、平成23年度福岡県立高等学校（定時制課程の単位制を除く。）入学者選抜実施要項の（四）の2に準じる。

10頁の「(3)学力検査における追加問題」に示す学校の学科及びコースを受検する場合は、外国語（英語）学力検査終了後、数学の追加問題を実施する。

イ 学力検査問題の漢字の振り仮名

学力検査問題の一部について、別に漢字振り仮名表を用意するものとする。

ウ 検 査 場

学力検査は、志願先高等学校ではなく、各地区ごとに次の連絡校において帰国子女特例学力検査室を設けて行う。

帰 国 子 女 特 例 学 力 検 査 場

地 区	連 絡 校	郵便番号	所 在 地
北 九 州	小 倉 高 等 学 校	803 - 0828	北九州市小倉北区愛宕 2 丁目 8 - 1
福 岡	修 猷 館 高 等 学 校	814 - 8510	福岡市早良区西新 6 丁目 1 - 10
筑 後	明 善 高 等 学 校	830 - 0022	久留米市城南町 9 - 1
筑 豊	嘉 穂 高 等 学 校	820 - 0021	飯塚市潤野 8 - 12

(3) 申 請 手 続

ア この特例措置の適用を受けようとする者は、入学願書等提出の際、帰国子女特例措置適用申請書（別紙様式 1）を志願先高等学校長に提出するものとする。

イ 高等学校長は、上記申請書の提出があった場合は、その内容を審査し、当該申請者に対し、帰国子女特例措置適用証明書（別紙様式 2）を交付するものとする。

ウ この特例措置の適用を受ける者は、学力検査当日、上記証明書を検査場に携行しなければならない。

5 出願期限の弾力化

高等学校長は、海外の日本人学校の卒業者等で、帰国後直ちに入学志願手続きを行おうとする者が、やむを得ない理由により出願期限に遅れたものと認められる場合には、福岡県教育庁教育振興部高校教育課長と協議の上、当該出願を受け付けることができるものとする。

6 そ の 他

この要項に定めのない事項については、平成 23 年度福岡県立高等学校（定時制課程の単位制を除く。）入学者選抜要項によるものとする。

(別紙様式1)

帰国子女特例措置適用申請書

平成 23 年 月 日

福岡県立 高等学校長 殿

入学志願者氏名 _____ (男・女)

(平成 年 月 日生)

保護者氏名 _____ 印

下記の事項が事実と相違ないことを誓約しますので、平成 23 年度入学者選抜において、帰国子女の特例措置を適用されるよう申請します。

特例措置の区分	ア 特別学力検査 イ 推薦入学 ウ 一般学力検査 (該当に 印)			
対象者区分	ア 帰国孤児子女等 イ その他 (該当に 印)			
海外在留地名				
在留期間	年 月 日 ~ 年 月 日			
学校教育歴	学校名	所在地(国名・都市名)	在学学年	在学期間
			年 ~ 年	年月 ~ 年月
その他	(特に参考となることがあれば記入してください。)			
上記のとおり相違ないことを証明します。				
平成 23 年 月 日				
_____ 中学校長 印				

(注) 日本に出身中学校がない場合は、中学校長の証明は必要ではないが、他の証明資料等があれば、提示すること。

(別紙様式2)

帰国子女特例措置適用証明書

入学志願者氏名 _____

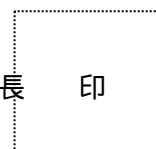
受 検 番 号 _____

上記の者は、平成 23 年度入学者選抜において、帰国子女の特例措置を受ける者であることを証明します。

平成 23 年 月 日

福岡県立

高等学校長 印



(注) この証明書は、学力検査当日、必ず検査場に持って来て、受検票と一緒に検査監督者に見せること。

平成23年度 福岡県立高等学校入学定員等一覧表

1 全日制課程

(1) 単位制

普通科（通学区域については北九州地区）

学校名	学科名等	入学定員 (人)	推薦入学	
			募集人員	実施方法
門司大翔館	普通	240	72人程度	面・作

総合学科（通学区域については福岡県全域）

学校名	学科名等	入学定員 (人)	推薦入学	
			募集人員	実施方法
青 豊	総合学科	320	128人程度	面・作
福岡魁誠	総合学科	280	56人程度	面(自己表現)
福岡講倫館	総合学科	320	96人程度	面・作又は 実(自己表現)

学校名	学科名等	入学定員 (人)	推薦入学	
			募集人員	実施方法
ありあけ新世	総合学科	240	72人程度	面・作又は 実(自己表現)
稲築志耕館	総合学科	240	60人程度	面(自己表現) ・作
鞍手竜徳	総合学科	200	60人程度	面・作

(2) 学年制

普通科（通学区域については巻末P4～P7参照）

学校名	学科名等	入学定員 (人)	推薦入学	
			募集人員	実施方法
築上西	普通	160	32人程度	面・作
育徳館	普通	160	12人程度	面・作
京 都	普通	280	30人程度	面・作
門司学園	普通	160	12人程度	面・作
小倉南	普通	220	50人程度	面・作
	英語コース	20	8人程度	面・作・実
小 倉	普通	320	32人程度	面・作
小倉西	普通	200	40人程度	面・作
北九州	普通	160	24人程度	面・作
	体育コース	40	28人程度	面・実
小倉東	普通	200	45人程度	面・作
戸 畑	普通	240	36人程度	面・作
若 松	普通	160	45人程度	面・作
八幡	普通	240	40人程度	面・作
八幡中央	普通	200	30人程度	面・作
	芸術コース	40	28人程度	面・実
八幡南	普通	240	40人程度	面・作
北 筑	普通	280	45人程度	面・作
東 筑	普通	360	36人程度	面・作
中 間	普通	240	36人程度	面
遠 賀	観光・情報コース	40	8人程度	面・作
	ヒューマンライコース	40	12人程度	面・作
	自然環境コース	40	4人程度	面・作
宗 像	普通	320	40人程度	面・作
光 陵	普通	320	44人程度	面・作
玄 界	普通	280	28人程度	面・作
	国際文化コース	40	8人程度	面・作・実
新 宮	普通	280	45人程度	面・作
須 恵	普通	280	45人程度	面・作
香 住	普通	280	45人程度	面
	数理コミュニケーションコース	40	6人程度	面
香 椎	普通	320	55人程度	面・作
福 岡	普通	400	40人程度	面・作
筑 紫	普通	400	40人程度	面・作
柏 陵	普通	280	28人程度	面・作
	環境科学コース	40	8人程度	面・作
福岡中央	普通	360	36人程度	面・作
城 南	普通	360	36人程度	面・作
	理数コース	40	6人程度	面・作
修 猷	普通	400	25人程度	面・作
早 良	普通	200	20人程度	面・作
	体育コース	40	24人程度	面・実

学校名	学科名等	入学定員 (人)	推薦入学	
			募集人員	実施方法
玄 洋	普通	360	54人程度	面・作
筑 前	普通	400	45人程度	面・作
春 日	普通	360	36人程度	面・作
太 宰	普通	280	37人程度	面・作
	英語コース	40	8人程度	面・実
筑紫中央	普通	400	45人程度	面・作
武 蔵	普通	360	45人程度	面・作
筑 紫	普通	400	60人程度	面・作
系 島	普通	320	58人程度	面・作
小 郡	普通	240	36人程度	面・作
三 井	普通	120	16人程度	面・作
	福祉教養コース	40	16人程度	面・作
	ｽﾎｰﾝ健康コース	40	28人程度	面・実
明 善	普通	240	24人程度	面・作
	総合文科コース	40	8人程度	面・作
久 留	普通	240	36人程度	面・作
三 瀬	普通	120	24人程度	面・作
	ｽﾎｰﾝ文化コース	40	28人程度	面・実
大川檀風	総合コース	80	16人程度	面
伝 習	普通	240	40人程度	面・作
山 門	普通	180	36人程度	面
	理数コース	20	6人程度	面
三 池	普通	240	48人程度	面・作
大牟田北	普通	160	32人程度	面
八 女	普通	280	45人程度	面・作
福 島	普通	160	32人程度	面・作
浮羽求真館	総合コース	200	40人程度	面・作
朝 倉	普通	280	42人程度	面・作
朝 倉	普通	80	20人程度	面・作
朝 倉	普通	80	20人程度	面・作
田 川	普通	240	50人程度	面・作
東 鷹	総合コース	160	56人程度	面・作
西 田	普通	200	40人程度	面・作
嘉 穂	普通	240	24人程度	面・作
	武道・日本文化コース	40	16人程度	面・作
嘉 穂	普通	240	45人程度	面・作
嘉 穂	情報総合コース	80	12人程度	面・作
鞍 手	普通	160	24人程度	面・作
	人間文科コース	40	10人程度	面・作
直 方	普通	200	40人程度	面・作
	ｽﾎｰﾝ科学コース	40	28人程度	面・実

(注) 実施方法の面は面接，作は作文，実実は実技を示す。
入学定員の 印は，併設中学からの入学予定者数を含んだ人数を示す。

農業に関する学科（通学区域については福岡県全域）

学校名	学科名等	入学定員 (人)	推薦入学	
			募集人員	実施方法
行橋	農業技術	40	12人程度	面・作
	環境緑地	40	12人程度	面・作
遠賀	グリーンデザイン	40	8人程度	面・作
福岡農業	都市園芸	40	8人程度	面・作
	環境活用	40	8人程度	面・作
	食品科学	40	8人程度	面・作
糸島農業	農業技術	40	16人程度	面
	農業経済	40		
	食品科学	40	8人程度	面
	生活科学	40	8人程度	面
久留米筑水	生物工学	40	8人程度	面・作
	食品流通	40	8人程度	面・作
	環境緑地	40	8人程度	面・作

学校名	学科名等	入学定員 (人)	推薦入学	
			募集人員	実施方法
八女農業	生産技術	40	10人程度	面・作
	沼園芸	40	10人程度	面・作
	生物利用	40	10人程度	面・作
	生活科学	40	10人程度	面・作
朝倉光陽	食農科学	80	20人程度	面・作
田川科学技術	生命科学	80	24人程度	面・作
嘉穂総合	地球環境沼	80	12人程度	面・作

工業に関する学科（通学区域については福岡県全域）

学校名	学科名等	入学定員 (人)	推薦入学	
			募集人員	実施方法
苅田工業	電気	40	12人程度	面
	機械	80	24人程度	面
	情報技術	40	12人程度	面
小倉工業	機械系 (機械, 電子機械)	80	24人程度	面
	電気系 (電気, 電子)	80	24人程度	面
	化学系 (工業化学)	40	12人程度	面
戸畑工業	機械・電気系 (機械, 電気, 情報技術)	120	36人程度	面・実
	建築系 (建築)	40	12人程度	面・実
八幡工業	機械系 (機械, 電子機械, 材料技術)	120	36人程度	面
	電気系 (電気)	40	12人程度	面
	土木系 (土木)	40	12人程度	面
	香椎工業	電気	80	16人程度
福岡工業	電子機械	40	8人程度	面・作
	工業化学	40	8人程度	面・作
	機械	80	16人程度	面・作
	情報技術	40	8人程度	面・作
	機械工学	40	12人程度	面
福岡工業	工業進学コース	40	12人程度	面
	情報工学	40	12人程度	面
	電気工学	40	12人程度	面
	電子工学	40	12人程度	面
	環境化学	40	12人程度	面
	染織デザイン	40	12人程度	面・実
	建築	40	12人程度	面
	都市工学	40	12人程度	面

学校名	学科名等	入学定員 (人)	推薦入学	
			募集人員	実施方法
大川樟風	住環境沼	40	8人程度	面
三池工業	電子機械	40	12人程度	面
	電気	40	12人程度	面
	情報電子	40	12人程度	面
	工業化学	40	12人程度	面
	土木	40	12人程度	面
八女工業	電子機械	40	12人程度	面
	自動車	40	12人程度	面
	電気	40	12人程度	面
	情報技術	40	12人程度	面
	工業化学	40	12人程度	面
	土木	40	12人程度	面
	浮羽工業	建築	40	12人程度
浮羽工業	環境デザイン	40	12人程度	面
	材料技術	40	12人程度	面
	電気	40	12人程度	面
	機械	40	12人程度	面
田川科学技術	沼科学技術	80	24人程度	面・作
嘉穂総合	沼沼沼	40	6人程度	面・作

商業に関する学科（通学区域については福岡県全域）

学校名	学科名等	入学定員 (人)	推薦入学	
			募集人員	実施方法
行橋	総合ビジネス	40	14人程度	面・作
小倉商業	総合ビジネス	80	28人程度	面
	国際ビジネス	40	14人程度	面
	専門進学コース	40	14人程度	面
	ビジネス情報	40	14人程度	面
	会計ビジネス	40	14人程度	面
若松商業	総合ビジネス	120	48人程度	面・作
	ビジネス情報	40		
折尾	総合ビジネス	80	25人程度	面・作
	ビジネス情報	80	25人程度	面・作

学校名	学科名等	入学定員 (人)	推薦入学	
			募集人員	実施方法
宇美商業	総合ビジネス	120	24人程度	面・作
	ビジネス情報	80	16人程度	面・作
福岡島	総合ビジネス	40	10人程度	面・作
朝倉東	総合ビジネス	80	28人程度	面・作
	ビジネス情報	40	14人程度	面・作
田川科学技術	ビジネス科学	80	24人程度	面・作
筑豊	総合ビジネス	40	12人程度	面・作
	ビジネス情報	80	24人程度	面・作

(注) 実施方法の面は面接, 作は作文, 実実実技を示す。

学科名の 印は, くくり募集を実施する学科を示す。ただし, 小倉商業高等学校における推薦入学者選抜は各学科及びコース別に行う。

水産に関する学科（通学区域については福岡県全域）

学校名	学科名等	入学定員 (人)	推薦入学	
			募集人員	実施方法
水産	海洋	80	32人程度	面
	食品流通	40		
	アクリル	40		

家庭に関する学科（通学区域については福岡県全域）

学校名	学科名等	入学定員 (人)	推薦入学		学校名	学科名等	入学定員 (人)	推薦入学	
			募集人員	実施方法				募集人員	実施方法
行橋	生活デザイン	80	24人程度	面・作	久留米筑水	食物調理	40	12人程度	面・作
折尾	生活デザイン	80	25人程度	面・作	福岡島	生活デザイン	40	10人程度	面・作
香椎	服飾デザイン	40	15人程度	面・作・実	東鷹	総合生活	80	32人程度	面・作
福岡農業	生活デザイン	40	8人程度	面・作	筑豊	生活デザイン	40	14人程度	面・作

情報に関する学科（通学区域については福岡県全域）

学校名	学科名等	入学定員 (人)	推薦入学	
			募集人員	実施方法
嘉穂総合	ITシステム	40	6人程度	面・作

福祉に関する学科（通学区域については福岡県全域）

学校名	学科名等	入学定員 (人)	推薦入学	
			募集人員	実施方法
久留米筑水	社会福祉	40	12人程度	面・作

理数に関する学科（通学区域については巻末P8参照）

学校名	学科名等	入学定員 (人)	推薦入学		学校名	学科名等	入学定員 (人)	推薦入学	
			募集人員	実施方法				募集人員	実施方法
八幡	理数	80	24人程度	面・作	明善	理数	40	8人程度	面・作
新宮	理数	40	7人程度	面・作	嘉穂	理数	40	6人程度	面・作
筑紫丘	理数	40	5人程度	面・作	鞍手	理数	40	10人程度	面・作

外国語に関する学科（通学区域については巻末P8参照）

学校名	学科名等	入学定員 (人)	推薦入学		学校名	学科名等	入学定員 (人)	推薦入学	
			募集人員	実施方法				募集人員	実施方法
北筑	英語	40	15人程度	面・作	久留米	英語	40	16人程度	面・作
香住丘	英語	40	10人程度	面・実	嘉穂東	英語	40	8人程度	面・実

文理に関する学科（通学区域については巻末P8参照）

学校名	学科名等	入学定員 (人)	推薦入学	
			募集人員	実施方法
大川樟風	文理	40	8人程度	面

芸術に関する学科（通学区域については福岡県全域）

学校名	学科名等	入学定員 (人)	推薦入学	
			募集人員	実施方法
太宰府	芸術	40	25人程度	面・実

(注) 実施方法の面は面接，作は作文，実は実技を示す。
学科名の 印は，くくり募集を実施する学科を示す。

2 定時制課程（通学区域については福岡県全域）

(1) 単位制

ひびき

各試験ごとの学科別・部別の入学定員（人）

部別	試験区分 学科別	前 期			後 期		合 計 (a+b+c+d+e)
		前期 入学試験 a	前期 入学試験 b	転・編 入学試験 c	入学試験 d	転・編 入学試験 e	
部 (午前部)	普通科	50	50	10	5	5	120
部 (午後部)	普通科	30	30	10	5	5	80
部 (夜間部)	普通科	30	30	10	5	5	80
合 計		110	110	30	15	15	280

博多青松

各試験ごとの学科別・部別の入学定員（人）

部別	試験区分 学科別	前 期			後 期		合 計 (a+b+c+d+e)
		前期 入学試験 a	前期 入学試験 b	転・編 入学試験 c	入学試験 d	転・編 入学試験 e	
部 (午前部)	普通科	27	30	15	4	4	80
	情報科学科	20	15	2	2	1	40
	計	47	45	17	6	5	120
部 (午後部)	普通科	27	30	15	4	4	80
	情報科学科	20	15	2	2	1	40
	計	47	45	17	6	5	120
部 (夜間部)	普通科	27	30	15	4	4	80
	情報科学科	20	15	2	2	1	40
	計	47	45	17	6	5	120
合計	普通科	81	90	45	12	12	240
	情報科学科	60	45	6	6	3	120
	計	141	135	51	18	15	360

（注）後期入学試験及び前・後期の転・編入学試験については、平成23年度福岡県立高等学校（定時制課程の単位制）入学者選抜要項（四）の3を参照。

(2) 学年制

学校名	学科名等	入学定員 (人)	備 考	学校名	学科名等	入学定員 (人)	備 考
京 都	普通	40		ありあけ新世	普通	40	
小倉南	普通	120		福 島	普通	40	
若 松	普通	40		浮羽工業	普通	40	
八幡中央	普通	80		朝 倉	普通	40	
福岡工業	工業技術	40		東 鷹	普通	80	
筑紫中央	普通	40		嘉 穂	普通	40	
系 島	普通	40		嘉穂東	普通	40	
明 善	普通	80		嘉穂総合	生活情報	40	大隈城山校
大川樟風	普通	40		鞍 手	普通	80	うち鞍手分校
伝習館	普通	40			生活情報	40	普(40)生(40)
三池工業	機械・電気	40					

3 通信制課程（通学区域については福岡県全域）

博多青松

普通科	500人（転・編入学を含む入学定員）
-----	--------------------

別表第三（第一条）

高等学校名	地域名
門司大翔館	北九州地区

注 地域名欄の北九州地区は、築上郡、京都郡、遠賀郡、中間市、豊前市、北九州市、行橋市を示すものとする。

別表第四（第一条）

高等学校名	地域名
(理数科)	
八幡	北九州地区
新宮	福岡地区
筑紫丘	福岡地区
明善	筑後地区
嘉穂	筑豊地区
鞍手	筑豊地区、木屋瀬中
(英語科)	
北筑	北九州地区
香住丘	福岡地区
久留米	筑後地区
嘉穂東	筑豊地区

(文理科)	
大川樟風	筑後地区

注 地域名欄の北九州地区は、築上郡、京都郡、遠賀郡、中間市、豊前市、北九州市、行橋市を示し、福岡地区は、宗像市、福津市、糟屋郡、古賀市、筑紫郡、太宰府市、春日市、大野城市、筑紫野市、糸島市、福岡市を示し、筑後地区は、三潴郡、八女郡、みやま市、うきは市、三井郡、小郡市、朝倉郡、八女市、筑後市、朝倉市、柳川市、久留米市、大牟田市、大川市を示し、筑豊地区は、田川郡、鞍手郡、宮若市、嘉穂郡、田川市、直方市、飯塚市、嘉麻市を示すものとする。

別表第五（第二条）

高等学校名	中学校名
育徳館	福岡県立育徳館
門司学園	福岡県立門司学園

別紙様式（第五条） 略 （福岡県立高等学校入学者選抜要項十六頁に掲載）

別表第二（第二条）

高等学校名	地域名
(体育コース)	
北九州	北九州地区
早良	福岡地区
(英語コース)	
小倉南	北九州地区
太宰府	福岡地区
(国際文化コース)	
玄界	県内全域
(福祉教養コース)	
三井	県内全域
(総合コース)	
東鷹	県内全域
大川樟風	筑後地区
浮羽真館	筑後地区
(芸術コース)	
八幡中央	県内全域
(理数コース)	
城南	福岡地区
山門	筑後地区
(環境科学コース)	
柏陵	福岡地区
(総合文科コース)	
明善	筑後地区
(人間文科コース)	
鞍手	筑豊地区、木屋瀬中

(数理コミュニケーションコース)	
香住丘	福岡地区
(スポーツ健康コース)	
三井	県内全域
(武道・日本文化コース)	
嘉穂	県内全域
(情報総合コース)	
嘉穂総合	県内全域
(スポーツ科学コース)	
直方	県内全域
(観光・情報コース)	
遠賀	県内全域
(ヒューマンライフコース)	
遠賀	県内全域
(自然環境コース)	
遠賀	県内全域
(スポーツ文化コース)	
三潴	県内全域

注1 地域名欄の 中は、市町村（学校組合）教育委員会が定める当該中学校の通学区域を示すものとする。

2 地域名欄の北九州地区は、築上郡、京都郡、遠賀郡、中間市、豊前市、北九州市、行橋市を示し、福岡地区は、宗像市、福津市、糟屋郡、古賀市、筑紫郡、太宰府市、春日市、大野城市、筑紫野市、糸島市、福岡市を示し、筑後地区は、三潴郡、八女郡、みやま市、うきは市、三井郡、小郡市、朝倉郡、八女市、筑後市、朝倉市、柳川市、久留米市、大牟田市、大川市を示し、筑豊地区は、田川郡、鞍手郡、宮若市、嘉穂郡、田川市、直方市、飯塚市、嘉麻市を示すものとする。

注 地域名欄及び備考欄の中、小は、それぞれ市町村（学校組合）教育委員会が定める当該中学校及び小学校の通学区域を示すものとする。

第十三学区	第十二学区	第十一学区	第十学区					第九学区	
宮鞍直	嘉飯嘉	田田	久大み柳大三 留米市のうち牟や 三瀨中、城島中					筑八八	
若手方	穂塚麻	川川	川川瀨 田ま					後女女	
市郡市	郡市市	郡市	市市市市郡					市市郡	
直	鞍	嘉嘉嘉	西東田	大三	山	伝大	三	福	八
方	手	穂穂穂	田	牟	門	川	瀨	島	女
代中	福智町、 瀬田中、 木屋瀬中				筑後中		羽犬塚中、 筑後北中、 筑邦西中、 荒木中		荒木中、 大木町、 東山中、 三瀨中
中間市、 水巻町、 北九州市の うち木屋瀬 中、香月中 及び千									

別表第一(第二条)
(普通科)

第四学区	第三学区	第二学区	第一学区	学区名	地域名	高等学校名	備考
宗像市、福津市、糟谷市、古賀市、福岡市のうち 須賀中、香椎第二中、香椎第一中、志賀中、和香中、城多々良中、三多々良中、中央中、吉塚中、照葉中	宗像市、糟谷市、古賀市、福岡市のうち 遠賀中、東筑	北九州市のうち 若松区、八幡区、八幡区、八幡区	北九州市のうち 門司区、小倉区、小倉区、戸畑区	築上郡、豊前郡、京橋市、行橋市	宗像市、糟谷市、古賀市、福岡市のうち 須賀中、香椎第二中、香椎第一中、志賀中、和香中、城多々良中、三多々良中、中央中、吉塚中、照葉中	遠賀中、東筑 北九州市のうち 若松区、八幡区、八幡区、八幡区 戸畑区、小倉区、小倉区、小倉区	宗像市、糟谷市、古賀市、福岡市のうち 須賀中、香椎第二中、香椎第一中、志賀中、和香中、城多々良中、三多々良中、中央中、吉塚中、照葉中
宗像市、糟谷市、古賀市、福岡市のうち 須賀中、香椎第二中、香椎第一中、志賀中、和香中、城多々良中、三多々良中、中央中、吉塚中、照葉中	遠賀中、東筑	北九州市のうち 若松区、八幡区、八幡区、八幡区	北九州市のうち 門司区、小倉区、小倉区、戸畑区	築上郡、豊前郡、京橋市、行橋市	宗像市、糟谷市、古賀市、福岡市のうち 須賀中、香椎第二中、香椎第一中、志賀中、和香中、城多々良中、三多々良中、中央中、吉塚中、照葉中	遠賀中、東筑 北九州市のうち 若松区、八幡区、八幡区、八幡区 戸畑区、小倉区、小倉区、小倉区	宗像市、糟谷市、古賀市、福岡市のうち 須賀中、香椎第二中、香椎第一中、志賀中、和香中、城多々良中、三多々良中、中央中、吉塚中、照葉中
宗像市、糟谷市、古賀市、福岡市のうち 須賀中、香椎第二中、香椎第一中、志賀中、和香中、城多々良中、三多々良中、中央中、吉塚中、照葉中	遠賀中、東筑	北九州市のうち 若松区、八幡区、八幡区、八幡区	北九州市のうち 門司区、小倉区、小倉区、戸畑区	築上郡、豊前郡、京橋市、行橋市	宗像市、糟谷市、古賀市、福岡市のうち 須賀中、香椎第二中、香椎第一中、志賀中、和香中、城多々良中、三多々良中、中央中、吉塚中、照葉中	遠賀中、東筑 北九州市のうち 若松区、八幡区、八幡区、八幡区 戸畑区、小倉区、小倉区、小倉区	宗像市、糟谷市、古賀市、福岡市のうち 須賀中、香椎第二中、香椎第一中、志賀中、和香中、城多々良中、三多々良中、中央中、吉塚中、照葉中
宗像市、糟谷市、古賀市、福岡市のうち 須賀中、香椎第二中、香椎第一中、志賀中、和香中、城多々良中、三多々良中、中央中、吉塚中、照葉中	遠賀中、東筑	北九州市のうち 若松区、八幡区、八幡区、八幡区	北九州市のうち 門司区、小倉区、小倉区、戸畑区	築上郡、豊前郡、京橋市、行橋市	宗像市、糟谷市、古賀市、福岡市のうち 須賀中、香椎第二中、香椎第一中、志賀中、和香中、城多々良中、三多々良中、中央中、吉塚中、照葉中	遠賀中、東筑 北九州市のうち 若松区、八幡区、八幡区、八幡区 戸畑区、小倉区、小倉区、小倉区	宗像市、糟谷市、古賀市、福岡市のうち 須賀中、香椎第二中、香椎第一中、志賀中、和香中、城多々良中、三多々良中、中央中、吉塚中、照葉中

2 前項の規定にかかわらず、別表第五の高等学校名欄に掲げる高等学校に、当該高等学校名欄の下欄に掲げる中学校を卒業した者が引き続き入学しようとする場合、県内全域を学区とする。

(入学の出願)

第三条 高等学校に入学（転学及び転籍を含む。以下同じ。）しようとする者は、本人及びその保護者の居住地の属する学区の高等学校に出願しなければならない。ただし、本人及びその保護者が別表第一の備考欄に掲げる地域に居住する場合にあつては、当分の間、当該備考欄の上欄に掲げる高等学校に出願することができる。

(出願の特例)

第四条 前条の規定にかかわらず特にやむを得ない事由があるときは、学区外の高等学校に出願することができる。

(学区外出願の申請)

第五条 前条の規定により学区外の高等学校に出願する者は、学区外高等学校入学志願申請書（別紙様式）を、出願しようとする高等学校を経て、福岡県教育委員会教育長（以下「教育長」という。）に提出し、その許可を得なければならない。

2 前項の規定により、提出した書類の記載事項中に、虚偽の事実が判明したときは、教育長は許可を取り消すことができる。

(補則)

第六条 この規則の施行に關し必要な事項は、別に定める。

付則

(中略)

附則

この規則は、公布の日から施行し、改正後の福岡県立高等学校の通学区区域に関する規則の規定は、平成二十二年度以降に入学する者から適用する。

附則

この規則は、平成二十二年一月一日から施行する。

第五条の学区外高等学校入学志願申請書（別紙様式）は、福岡県立高等学校入学者選抜要項十六頁に掲載しています。

福岡県立高等学校の通学区域に関する規則

(目的)

第一条 この規則は、福岡県立高等学校(以下「高等学校」という。)(の通学区域)以下「学区」という。について、必要な事項を定めることを目的とする。

(学区)

第二条 高等学校の学区は、次の表の上欄に掲げる課程ごとに、同表の中欄に掲げる学科等の区分に応じ、同表の下欄に掲げるとおりとする。

課程	学科等	学区
全日制課程	普通科(同科に置かれるコース及び単位制による課程を除く。)	別表第一のとおり。
	普通科に置かれるコース	別表第二のとおり。
	普通科(単位制による課程)	別表第三のとおり。
	農業に関する学科	県内全域
	工業に関する学科(同科に置かれるコースを含む。)	
	商業に関する学科(同科に置かれるコースを含む。)	別表第四のとおり。
	水産に関する学科	
	家庭に関する学科	
	情報に関する学科	
	福祉に関する学科	別表第四のとおり。
理数に関する学科		
外国語に関する学科		
文理に関する学科	県内全域	
芸術に関する学科		
総合学科	県内全域	
専攻科		
定時制課程	すべての学科	県内全域
通信制課程	普通科	県内全域

福岡県立高等学校の通学区域に関する規則

(説明)

本規則は、福岡県立高等学校の通学区域に関する規則（昭和三十一年教育委員会規則第十七号）の全文である。

平成 23 年度
福岡県立高等学校入学者選抜要項

平成 22 年 10 月 19 日発行

問い合わせ先 福岡県教育庁教育振興部高校教育課
〒812-8575 福岡市博多区東公園 7 番 7 号
電話番号 092 - 643 - 3904
(学事係)